

平成30年度

# 主要な施策の成果に関する説明書

敦賀市

## 平成30年度 主要な施策の成果に関する説明書 目次

### I 一般会計主要事業

議会費	1
総務費	2
民生費	15
衛生費	27
労働費	36
農林水産業費	38
商工費	43
土木費	54
教育費	65
災害復旧費	79

### II 特別会計主要事業

敦賀市港湾施設事業特別会計	83
敦賀市国民健康保険特別会計	84
敦賀市介護保険特別会計	86
敦賀市産業団地整備事業特別会計	87

平成30年度 定額資金基金運用状況 調書	88
----------------------	----

# 01 一般会計

## 03 議会費

(千円)

事業	議会広報費	決算額	6,939	
所属	議会事務局			
事業の成果報告			財源内訳	
議会の役割や活動等を広く市民に知ってもらうため、年4回の定例会後に議会報を発行しました。また、本会議をRCNで生中継及び再放送するとともに、インターネットによる生中継及び録画配信を行いました。			一般財源	6,939

事業	議員活動費	決算額	10,337	
所属	議会事務局			
事業の成果報告			財源内訳	
委員会視察等の調査活動及び各種協議会への参加等、円滑な議員活動のために必要な諸経費を支出しました。			一般財源	10,337

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	退職手当費（一般職）	決算額	271,501	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
退職者31名の退職手当を支給しました。			一般財源	271,501
【内訳】	定年退職、任期付任期終了 自己都合	23名 8名		

事業	庶務事務システム関係経費	決算額	10,465	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
超過勤務や各種休暇の申請を電子化し、事務処理時間の削減を図ることを目的とした、庶務事務システムを導入し、平成31年1月から運用を開始しました。			一般財源	10,465
【経費内訳】	庶務事務システム導入業務委託料	9,266,400円		
	・保守委託料（H31年1月～3月）	56,160円×3ヵ月=168,480円		
	・システム利用料（H31年1月～3月）	343,440円×3ヵ月=1,030,320円		

事業	自治振興費	決算額	41,541	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域社会の発展を図るために、各地区等に対して、補助金、交付金を交付しました。			一般財源	41,541
〔区長連合会補助金〕2,160千円 区長連合会の活動（総会、講演会、各種事業等）に対して、補助金を交付しました。				
〔コミュニティ活性化推進事業費補助金〕2,000千円 各地区で実施する事業（体育大会、夏祭り、環境美化運動等）に対して、補助金を交付しました。				
〔区長事務交付金〕37,381千円 各区長に委託している行政事務（行政連絡文書の配布、調査報告等）に対して、交付金を交付しました。				

事業	自動車購入費	決算額	8,568	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
自動車を購入し、老朽化の進んだ集中管理車の入替を行いました。			一般財源	8,568
購入車両	軽貨物 小型乗用	1台 4台		

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	広報紙発行費	決算額	6,832	
所属	秘書広報課			
事業の成果報告			財源内訳	
市の広報紙「広報つるが」を毎月発行し、市の取り組みや地域の魅力を発信しました。			一般財源	6,832
発行日	毎月第2火曜日			
発行部数	27,700部/月			
配布形態	全戸配布			

事業	市政広報等放送事業費	決算額	28,113	
所属	秘書広報課			
事業の成果報告			財源内訳	
市政広報番組をテレビ（RCN行政チャンネル）及びラジオ（敦賀FM）で放送し、市民に市の事業等を分かりやすく伝えました。			一般財源	28,113
市政広報テレビ制作委託料	26,195千円			
放映日	毎日			
放映時間	6時～24時			
番組時間	15分（基本）/回			
市政広報ラジオ制作委託料	1,918千円			
放送日	月曜日～金曜日			
放送時間	7時～17時 12回			
番組時間	4分/回			

事業	市政広聴事業費	決算額	390	
所属	秘書広報課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民のまちづくりや市政に関する提案、意見を聴きました。			一般財源	390
市民とのざぶとん会	市民を対象に公民館等において11回意見交換を実施			
アクセス21（市民提案箱）	公民館等市施設12ヶ所及びホームページに設置し、随時提案を募集			
市長への提案メール	6月に提案用紙を全戸配布し提案を募集			

事業	公共施設マネジメント推進事業費	決算額	698	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
統一的な基準による地方公会計における財務書類について、平成29年度末の更新情報を反映した平成29年度末固定資産台帳の整備を行い、財務書類公開に合わせて同台帳の公開を行いました。			一般財源	698
また、保全マネジメントシステムを活用し、公共施設の基本情報やエネルギーコスト情報等について一元的な管理を行いました。				

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	市有資産利活用推進事業費	決算額	1,543	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>敦賀市市有財産利活用研究会を開催し、市有財産の利活用を検討しました。 また敦賀不動産業会との協定に基づき、不動産売買の媒介を依頼することで、未利用市有地の売却を促進し、事業用地の購入を円滑に行いました。</p> <p>研究会開催回数 2回 主な議題 市有財産の有効活用について 休廃校施設の利活用及び避難所機能について 公民連携による公共施設整備等について</p> <p>売却 敦賀市東洋町 2件 取得 敦賀市角鹿町 1件</p>			一般財源	1,543

事業	公共施設ブロック塀等緊急対策事業費	決算額	492	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>6月18日の大阪府北部地震によるブロック塀倒壊事故を受け、公共施設に設置しているブロック塀の調査を行いました。</p> <p>調査箇所 市内公共施設31箇所 (保育園、スポーツ施設、市営住宅等) 調査期間 平成30年8月9日～10月5日 受託者 福井県建築士会敦賀支部</p>			一般財源	492

事業	減債基金積立金	決算額	551,600	
所属	財政課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>平成30年度の決算見込みを踏まえ、今後想定される市債の償還に備えるため、減債基金に積立を行いました。</p> <p>減債基金残高 平成29年度決算額 1,026,511千円 平成30年度取崩額 0千円 平成30年度積立額(元金) 550,000千円 (利子) 1,600千円 平成30年度決算額 1,578,111千円</p>			一般財源 財産収入	550,000 1,600

事業	公共施設整備基金積立金	決算額	290,626	
所属	財政課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>大規模な公共施設の整備資金に充てるため設置している公共施設整備基金について、ふるさと納税寄附金及び利子の積立を行いました。 また民間廃棄物最終処分場の抜本対策工事等に係る関係市町からの負担金等について、同基金に積立を行いました。 なお公共施設整備基金は、3月31日をもって公共施設等総合管理基金に名称変更し、基金の処分対象について改正を行いました。</p> <p>公共施設等総合管理基金(旧公共施設整備基金)残高 平成29年度決算額 2,794,976千円 平成30年度取崩額 8,963千円(庁舎立体駐車場、都市公園) 平成30年度積立額(元金) 3,051千円(ふるさと納税分) (利子) 285,027千円(民間廃棄物最終処分場関係分) 平成30年度決算額 3,076,639千円</p>			一般財源 財産収入 寄附金	285,027 2,548 3,051

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	移住定住促進事業費	決算額	2,774	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
本市への移住定住を促進するため、移住定住促進専用ホームページの作成と福井大学敦賀キャンパスで履修する学生への家賃等に対する補助を行いました。			一般財源	2,774
事業内容 ・ホームページ作成業務委託 1,944千円 ・ホームページ公開日 平成31年2月21日 ・学生への家賃等補助 830千円 ・家賃等補助者数 9名				

事業	ハーモニアスポリス構想策定事業費	決算額	58,423	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
産業構造の複軸化とエネルギー構造の多元化を目的としたハーモニアスポリス構想及び各計画を策定しました。			一般財源	14,434
事業内容 ・ハーモニアスポリス構想及び産業間連携推進計画策定業務 12,641千円 ・調和型水素社会形成計画策定業務 16,914千円 ・道路網整備計画策定業務 28,868千円			国庫支出金	43,989

事業	ハーモニアスポリス構想先導事業費	決算額	193,916	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
産業構造の複軸化とエネルギー構造の多元化に向けて、構想及び各計画の策定と並行して先導事業を実施しました。			一般財源	959
事業内容 ・敦賀市産業間連携推進事業費補助金 156,060千円 新産業の創出に向け、民間事業者が本市にて実施する新技術の研究開発に対して1億円を上限に補助を行いました。(東洋紡(株)2件56,700千円、東芝エネルギーシステムズ(株)1件99,360千円) ・産業間連携計画推進支援業務 15,439千円 産業間連携へ向けて企業間マッチングを実施しました。 ・水素社会形成計画推進支援業務 21,458千円 再生可能エネルギー設備やモビリティの導入等に向けた調査を行いました。 ・旅費 959千円			国庫支出金	192,957

事業	ふるさと納税事業費	決算額	97,121	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
寄附者にとって利用しやすいふるさと納税のシステムを運用するとともに、寄附者に対して、市内協力事業者が提供するお礼の品を贈呈しました。			一般財源	97,121
ふるさと納税による寄附額及び件数 176,996千円 9,972件(平成30年度実績)				

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	防災資機材整備事業費	決算額	529	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
災害時に避難者等が安心できる避難所環境を確保するため、運営に必要な資機材を購入しました。			一般財源	529
購入内訳 災害対策用プライベートルーム 5基 大型扇風機（アルミ4枚羽根 三脚スタンド式） 6台 単体電話機（特設公衆電話用） 20台				

事業	備蓄用品購入費	決算額	2,468	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
災害時に必要な物品を計画的に備蓄するため、以下の物を購入しました。			一般財源	2,468
購入内訳 災害用保存水（500ml） 80箱      アルファ米 42箱 保存用ビスケット（5枚×3パック×60個） 2箱 災害備蓄保存用パン 500個      サバイバルフーズ 29箱 ほ乳ボトル 100箱      粉ミルク 100箱 保存食ようかん（5本） 100箱      布団圧縮袋 50個 非常用飲料水袋（6L用） 600袋      災害備蓄用毛布 100枚 次亜塩素酸水 2セット				

事業	防災情報受信機関係経費	決算額	13,825	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
避難勧告等の緊急情報を広く市民へ周知することを目的に、各世帯へ無償貸与している防災情報受信機（防災ラジオ）について、緊急告知機能の動作確認及び防災啓発を行うための試験放送を実施しました。 また、防災情報受信機の不具合等への効率的な対応と、更なる普及率向上を図るために、修繕等の保守管理業務及び未設置世帯への戸別訪問業務を敦賀FM放送に委託しました。			一般財源	13,825
事業内容 ・ 電信電話料（光ケーブル） ・ 防災情報受信機起動試験放送（毎月1回） ・ 防災情報受信機保守管理業務 ・ 防災情報受信機（緊急告知FMラジオ）購入 1,000台				

事業	地域防災連絡協議会補助金	決算額	3,200	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
市内のすべての区長で組織する敦賀市地域防災連絡協議会の活動を助成し、自主防災活動の充実強化を図りました。			一般財源	3,200
主な内容 ・ 防災資機材購入に係る助成（36区）、防災訓練等に係る助成（12区） ・ 自衛消防操法大会の開催：平成30年8月5日（日） ・ リーダー研修会の開催：平成31年3月3日（日） 参加者 各区民、防災士、女性防火クラブ員他（91名参加） 講師 人と防災未来センター 研究員 河田 慈人 氏				

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	自主防災会育成補助金	決算額	900	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域の防災力向上のため、各区で設立した自主防災会の活動を助成し、自主防災会の運営の安定化を図りました。			一般財源	900
補助内容 ①自主防災会運営費等補助金（設立2年日以降3年間の運営費用の補助） ②地域防災会防災資機材倉庫設置補助金（防災倉庫設置費用の補助） 補助対象 ①角鹿町、榑川、和久野 ②本町1丁目、本町2丁目、長沢				

事業	総合防災訓練事業費	決算額	2,824	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
災害時において迅速かつ的確な応急対策活動が行えるよう地域住民及び市職員の防災力向上並びに防災関係機関の連携強化を図ることを目的に総合防災訓練を実施しました。			一般財源	2,824
実施月日：平成30年11月18日（日）＜2年に1回実施＞ 避難所宿泊訓練については17日（土） 実施会場：市立体育館、敦賀市立松陵中学校グラウンド 対象地区：西地区、松原地区、西浦地区 参加者：1,089人				

事業	原子力防災対策費	決算額	2,790	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民に対して原子力防災に関する知識の提供と防災意識の啓発を図るために、タウン誌へ広報紙面の掲載を行うとともに、敦賀FM放送にて原子力防災に関する番組の放送を行いました。			一般財源	144
また、防災放送チャンネル等のデータ放送にて、常時市民が環境放射線量を確認できるよう、環境放射線情報連携システムを通じて環境放射線量を表示しました。			県支出金	1,192
事業内容 ・タウン誌への広報紙面の掲載（年1回） ・敦賀FM放送における番組制作及び放送（1番組、10回放送） ・環境放射線情報連携システムの回線使用			財産収入	1,454

事業	災害用マンホールトイレ整備事業費	決算額	5,266	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
下水道管に直結したマンホールトイレを避難所に設置し、避難所の機能強化を図りました。			一般財源	566
整備箇所：栗野小学校（1箇所） 整備内容：管布設工事、マンホール設置工事、マンホールトイレ購入（洋式タイプ、テント）			市債	4,700

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	全国瞬時警報システム関係経費	決算額	5,152	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
防災ラジオ、TonBoメール、防災情報伝達システムへの緊急情報の配信源である全国瞬時警報システム（J-Alert）について、構成する受信機及び自動起動装置等の機器を更新するとともに、更新前のシステムの保守点検を委託しました。			一般財源	3,952
事業内容 ・システム保守点検業務委託 ・全国瞬時警報システム機器更新			市債	1,200

事業	広域避難先視察研修事業費	決算額	1,358	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
原子力災害時における広域避難に対する理解促進のため、奈良県（奈良市、大和郡山市、天理市、生駒市）への避難ルートの確認及び避難施設の視察等を行いました。			一般財源	448
対象経費：バス借上料、高速道路使用料、保険料（各9回分） 参加団体：愛発地区、中郷地区、津内町3丁目、昭和町1・2丁目、中、小河市野々町1・2丁目、金山、砂流 参加人数：250人			県支出金	910

事業	町界町名地番整理事業費	決算額	16,416	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
区からの要望を受け、市野々町1・2丁目の町の区域及び名称を新たに設定し町界町名地番整理を行い、混在している大字を統一し、住所表記において、住民生活に混乱や支障をきたしている状況の解消を図りました。			一般財源	16,416

事業	住民情報総合オンラインシステム開発事業費	決算額	61,560	
所属	情報管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
業務の見直しや標準化を行いつつ、新しい住民情報総合オンラインシステムの整備として、固定資産税システムの開発、収納システムの設計・開発が完了しました。			一般財源	61,560

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	情報セキュリティシステム整備事業費	決算額	8,087	
所属	情報管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
個人情報保護の観点から、業務にて使用するパソコン等の情報セキュリティ強化システムを適正に運用し、不正アクセスや情報漏洩等を未然に防止しました。			一般財源	8,087

事業	社会保障・税番号制度システム管理費交付金	決算額	2,030	
所属	情報管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
社会保障・税番号制度において、地方公共団体情報システム機構に対して自治体間情報連携のために利用する中間サーバーの管理費用相当分を交付しました。			一般財源	2,030

事業	原子力懇談会運営費	決算額	1,057	
所属	原子力安全対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
原子力発電所に関する諸問題について、市内各種団体代表者及び有識者から意見を聴き、市政の適切な執行に資するため、市長を座長に原子力発電所懇談会を開催しました。			一般財源	6
(会議) 平成30年6月27日 10人(座長、委員)			県支出金	1,051
(視察) 平成30年10月29日 7人(委員) 視察先：高速増殖原型炉もんじゅ 平成31年1月22日、23日 8人(座長、委員) 視察先：茨城県(核燃料サイクル工学研究所)、 福島県(櫛葉遠隔技術開発センター、東京電力廃炉資料館)				

事業	原子力研修事業費	決算額	3,621	
所属	原子力安全対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
原子力に関する知識の普及のため、市民を対象とした市内外の原子力研修施設等の見学会及び研修会を実施しました。			一般財源	-
(市民原子力研修会) ・平成30年8月20日 10人(敦賀市立看護大学) 視察先：高速増殖原型炉もんじゅ、原子力緊急時支援・研修センター 等 ・平成30年8月21日 9人(敦賀市立看護大学) 視察先：高速増殖原型炉もんじゅ、原子力緊急時支援・研修センター 等			県支出金	3,621
(原子力施設視察研修) ・平成30年8月28日、29日 56人(敦賀工業高校) 視察先：茨城県(核燃料サイクル工学研究所、原子力科学研究所)、 千葉県(電力中央研究所) ・平成30年9月25日、26日 36人(敦賀市立看護大学) 視察先：千葉県(放射線医学総合研究所)、茨城県(大洗研究所)				

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	広報安全等対策事業費	決算額	10,019	
所属	原子力安全対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
原子力に関する知識の普及・啓発のための広報素材の作製や原子力に関する情報収集及び関係機関との連絡調整等を実施しました。			一般財源	173
広報素材	パンフレット作製・配布 1回 (全戸配布)		県支出金	9,846
事務費等	広報番組制作・放映 制作1回 放映2回 広報車維持費、電話及びFAX使用料、 OA機器借上及び保守点検料、事務用品消耗品購入費、 資料購入費、旅費 等			

事業	敦賀気比高校設備整備事業費補助金	決算額	4,320	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀気比高校が行う野球場トイレへの浄化槽設置事業に対して、補助を行いました。			一般財源	-
事業費 4,320千円 (補助率10/10)			繰入金	4,320

事業	市民協働・NPO等活動推進事業費	決算額	422	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
市との協働事業を提案する市民活動団体に対し補助金を交付しました。 また、市民活動団体を対象とした研修会を開催する等、市民活動への理解や関心を高めました。			一般財源	409
市民協働事業補助金 ・協働事業 1団体 200千円 市民活動への支援 ・市民活動推進研修会 1回 ・市民活動フェスタ (JoyJoy敦活フェスタ) の広報等協力 (平成30年11月25日開催)			県支出金	13

事業	地域じまんづくり事業費	決算額	467	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域の実情に応じた個性豊かできめ細やかなまちづくりに対し、支援を行いました。			一般財源	467
実施団体	・追分自治振興会 (あらち観光マップの作成、新正田駅の電飾整備等) 補助額 300千円 (新規事業) ・御名ふるさとおこしの会 (芋がゆ伝説を基に芋・蕎麦の栽培、収穫感謝祭の実施) 補助額 82千円 (継続事業)			

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	男女共同参画推進費	決算額	583	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民を対象とした男女共同参画推進講座の開催、男女共同参画推進員に対する研修会、広報つるが特集記事掲載等による啓発事業を実施しました。			一般財源	551
講座 ・男女共同参画推進 1回 (市民対象) ・DV防止等 2回 (教諭・園長等対象) ・男性の家事・育児支援 1回 (市民対象) 男女共同参画推進員研修会 2回 (事業所、地域各1回) 広報つるが特集記事 2回 つるが男女共同参画ネットワークへの活動補助 250千円			県支出金	32

事業	相談事業費	決算額	4,654	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
男女共同参画に関する様々な相談に対応するため、各相談機関との連携を図り、窓口の充実を図りました。 また児童虐待防止啓発と合同で「Wリボン(オレンジ・パープル)プロジェクト」を実施するなど、DV防止の啓発事業を実施しました。			一般財源	2,612
相談日 平日、第2・4土曜日 8時30分～17時15分 (第1・3金曜日のみ 8時30分～20時) 相談件数 146件 窓口周知方法 啓発ポスターの設置、相談カード配布等			国庫支出金	2,042

事業	庁舎建設基本計画策定等事業費	決算額	76,302	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
新庁舎整備にあたり、基本計画策定及び基本設計を行いました。 また、設計に必要な各種調査業務を行いました。			一般財源	68,094
敦賀市庁舎建設基本計画・基本設計策定業務委託 平成29年12月26日～平成30年10月31日 各種調査業務 オフィス環境整備設計業務委託 平成30年5月22日～平成30年9月30日 試掘・揚水試験地下水調査業務 平成30年8月10日～平成30年10月31日 敦賀市新庁舎サーマルレスポンステスト 平成30年8月10日～平成30年10月31日 市庁舎アスベスト調査業務 平成30年11月14日～平成30年12月25日 テレビ電波障害事前調査業務 平成31年2月14日			諸収入	8,208

事業	庁舎立体駐車場整備事業費	決算額	94,647	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
市新庁舎建設工事期間中の来庁者駐車場不足を解消するため、立体駐車場建設予定地に存する別館及び車庫を解体し、立体駐車場建設工事に着手しました。また、別館及び車庫解体に伴う書棚移設等を行いました。			一般財源	7,160
市庁舎別館・車庫解体工事 平成30年10月19日～平成31年2月20日 市庁舎立体駐車場建設工事 平成30年12月19日～令和元年11月30日(予定)			市債	78,700
			繰入金	8,787

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	コミュニティバス運行事業費	決算額	133,773	
所属	生活安全課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>自ら交通手段を持たない高齢者や学生をはじめとする市民が気軽に利用できるコミュニティバスを運行しました。平成29年10月から路線及びダイヤを再編して、1年間の試験運行を実施し、試験運行期間中のアンケート等の意見を踏まえて、平成30年11月から本格運行へ移行しました。</p> <p>試験運行 平成29年10月～平成30年10月 1年1ヶ月                  本格運行 平成30年11月～令和5年9月 4年11ヶ月                  本格運行のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の利用増加を図るための路線及びダイヤ改正</li> <li>・JRを利用する通勤通学者に合わせたダイヤ改正</li> <li>・予約制バスの効率化と乗入集落の拡大</li> <li>・割安の定期券（指定区間以外も乗り放題）の導入</li> <li>・ホームページ、時刻表の充実</li> </ul>			一般財源	116,805
			県支出金	16,500
			寄附金	468

事業	コミュニティバス利用促進事業費	決算額	2,450	
所属	生活安全課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>コミュニティバスの利用促進のため、停留所名等を入力すると最適なダイヤを表示する乗換検索システム、バスの位置情報や現在の運行状況等が確認できるバスロケーションシステムを導入し、いつでも気軽に乗れるバス環境を構築しました。</p> <p>また、SNSを活用してバスで行ける敦賀の魅力的な場所を投稿するキャンペーンを行い、主に若年層に対してバスへの関心向上を図り、利用促進に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗換検索システム及びバスロケーションシステム 実施時期 平成30年11月から</li> <li>・SNSへの投稿キャンペーン 実施時期 平成30年7月～11月（5ヶ月間） 実施内容 SNS（インスタグラム等）への写真投稿                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスで行ける敦賀の魅力的な写真をスマートフォン等で撮影</li> <li>・投稿者に毎月抽選で粗品を進呈</li> </ul> </li> </ul>			一般財源	-
			県支出金	500
			寄附金	1,950

事業	運転免許自主返納支援事業費	決算額	4,445	
所属	生活安全課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>近年増加する、高齢者による自動車事故を減少させるため、運転免許を自主返納した高齢者に対して、自動車に代わる移動手段を一定期間提供することにより、高齢者の運転免許の自主返納の促進を図りました。</p> <p>支援対象者 満65歳以上の運転免許自主返納者                  支援内容 バス及びタクシー利用券（20,000円相当）                  申請者数 210人</p>			一般財源	4,445

事業	ドライブレコーダー見守り活動事業費	決算額	800	
所属	生活安全課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市民や市内の事業者等に幅広く協力を求め、車両に搭載されたドライブレコーダーを「動く防犯カメラ」「走る防犯カメラ」として活用できる仕組みを構築することにより、市内全域における見守りの目を増やし、犯罪や交通事故の抑止を図りました。</p> <p>実施内容                  ドライブレコーダー見守り活動の参加者及び参加企業に対し、ドライブレコーダー搭載車両に貼り付ける専用ステッカーを配布しました。また、警察署において参加者の連絡先を登録・管理するとともに、交通事故や犯罪が発生した際には協力いただくよう依頼しました。</p> <p>愛称募集                  事業開始の前に、見守り活動の愛称を募集し、採用者に記念品を贈呈しました。</p>			一般財源	800

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	消費生活センター運営費	決算額	1,106	
所属	生活安全課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>振込め詐欺、インターネットトラブル、多重債務など、多種多様で複雑化する消費生活の諸問題について、消費者に対し必要な知識や情報の普及を図るため、その事例や対処方法を的確に周知するなど、消費生活の問題解決に向けた相談対応を行いました。</p> <p>また、消費者の教育啓発、保護活動等を行い、消費者被害の未然防止を図るとともに、自立する消費者の育成を推進しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ FMラジオ出演 52回 (毎週水曜日)</li> <li>・ 出前講座実施 20回 受講者数 794人</li> <li>・ 研修会参加回数 消費生活相談員基礎講座外 計 7回</li> <li>・ 暮らしの市民教室の開催 7月20日～2月15日 計8回 受講者数 320人</li> <li>・ 暮らしのアドバイザー制度の活用 アドバイザー 5人</li> <li>・ 市民相談・消費生活相談窓口の運営 相談件数 市民相談 51件 消費生活相談 436件 計 487件</li> <li>・ 若者に対する悪質商法被害防止共同キャンペーン実施 2月7日 市内自動車学校2校でチラシ配布</li> </ul>			一般財源 県支出金	- 1,106

事業	町内会館建設等事業費補助金	決算額	2,798													
所属	総務課															
事業の成果報告			財源内訳													
<p>コミュニティ活動の促進を図るため、各区が実施する町内会館の改修等に係る経費の一部を補助しました。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">野神会館便所改修工事</td> <td style="width: 10%;">補助額</td> <td style="width: 30%;">1,593千円</td> </tr> <tr> <td>古田刈町内公民館屋根改修工事</td> <td>補助額</td> <td>750千円</td> </tr> <tr> <td>蓬萊会館スロープ整備工事</td> <td>補助額</td> <td>248千円</td> </tr> <tr> <td>中区公会堂壁面・床改修工事</td> <td>補助額</td> <td>207千円</td> </tr> </table>			野神会館便所改修工事	補助額	1,593千円	古田刈町内公民館屋根改修工事	補助額	750千円	蓬萊会館スロープ整備工事	補助額	248千円	中区公会堂壁面・床改修工事	補助額	207千円	一般財源 県支出金	1,888 910
野神会館便所改修工事	補助額	1,593千円														
古田刈町内公民館屋根改修工事	補助額	750千円														
蓬萊会館スロープ整備工事	補助額	248千円														
中区公会堂壁面・床改修工事	補助額	207千円														

事業	CATV整備事業費補助金	決算額	3,266	
所属	情報管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>CATVによる行政放送、防災放送及び議会放送が市内全域で受信できるよう、榑嶺南ケーブルネットワークの新規加入世帯(142世帯)に係る引込み工事の整備に対し補助しました。</p>			一般財源	3,266

事業	生活交通維持支援事業費補助金	決算額	6,358	
所属	生活安全課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>地域住民の生活交通を支えるため、広域路線バスの運行事業者に対し、路線の維持費の一部及びコミュニティバス料金との差額を補助しました。</p> <p>対象路線 福鉄バス若狭線、菅浜線 対象事業 路線維持分、運賃格差補てん分</p>			一般財源	6,358

## 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	口座振替加入促進事業費	決算額	108	
所属	債権管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
現年収納率の向上と収納事務の効率化を図るため、新規に市税の口座振替を受けた指定金融機関等に対して、市税口座振替加入促進手数料を交付しました。  件数 498件 内訳 市県民税 113件、固定資産税 305件、軽自動車税 80件 手数料 200円（税別）			一般財源	108

事業	社会保障・税番号制度システム改修事業費	決算額	5,562	
所属	市民課			
事業の成果報告			財源内訳	
希望者に対して、住民票、個人番号カード等への旧氏の記載を可能とする住民基本台帳法施行令等の改正に備えるため、既存住民基本台帳システムの改修を行いました。			一般財源	-
			国庫支出金	5,562

事業	選挙執行費	決算額	9,085	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
県知事、県議会議員選挙に係る経費を支出しました。（平成30年度執行分）  知事選挙 任期満了日 平成31年4月22日 告示日 平成31年3月21日 県議会議員選挙 任期満了日 平成31年4月29日 告示日 平成31年3月29日 選挙期日 平成31年4月7日			一般財源	-
			県支出金	9,085

事業	選挙執行費	決算額	2,989	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
市長、市議会議員選挙に係る経費を支出しました。（平成30年度執行分）  市長選挙 任期満了日 平成31年4月29日 告示日 平成31年4月14日 市議会議員選挙 任期満了日 平成31年4月29日 告示日 平成31年4月14日 選挙期日 平成31年4月21日			一般財源	2,989

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	生活困窮者自立支援事業費	決算額	20,085
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者自立支援事業を実施しました。		一般財源	4,078
委託先	敦賀市社会福祉事業団	国庫支出金	16,007
委託事業	自立相談支援事業 12,097,665円		
	就労準備支援事業 7,336,539円		
その他	住居確保給付金 237,000円		
	一時生活支援事業 233,700円		
	学習支援事業 180,000円		
延べ相談者数 70人 プラン作成数 39件			

事業	地域福祉活動等支援事業費	決算額	26,451
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
地域・町内での見守り・支え合い活動及びボランティア活動を支援し、充実強化を図りました。		一般財源	26,451
また、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、ひとり暮らし高齢者や障がい者等の避難行動要支援者への地域ぐるみの避難支援体制の充実を図りました。			
○ボランティア活動（平成31年3月末現在）			
ボランティア登録者数 個人956人、団体142団体			
災害ボランティア登録者数 個人302人、団体140団体			
○避難行動要支援者（平成31年3月末現在）			
対象者数 3,254人、うち登録者数 1,151人（35.37%）			

事業	子ども発達支援センター運営事業費	決算額	38,944
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
敦賀市立子ども発達支援センターについて、指定管理者制度による施設の運営を行いました。		一般財源	38,944
指定管理者	社会福祉法人ウェルビーイングつるが		
指定期間	平成30年4月～令和5年3月		

事業	障害者福祉施設運営事業費	決算額	37,954
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
敦賀市立やまびこ園について、指定管理者制度による施設の運営を行いました。		一般財源	37,954
指定管理者	社会福祉法人敦賀市社会福祉事業団		
指定期間	平成28年4月～令和3年3月		

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	自立支援給付等事業費	決算額	1,384,493	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
国の制度に基づき、障がい者（児）への介護支援や、施設通所による訓練の支援等を行いました。			一般財源	341,230
自立支援給付費 介護給付費 訓練等給付費 計画相談支援給付費 補装具費 自立支援医療費 更生医療 育成医療 療養介護医療費 特別障害者手当 障害児福祉手当			国庫支出金	698,080
延べ支給件数 5,346件 延べ支給件数 3,231件 延べ支給件数 1,707件 延べ支給件数 123件 延べ支給件数 132件 延べ支給件数 20件 延べ支給件数 283件 延べ支給人数 60人 延べ支給人数 25人			県支出金	345,183

事業	地域生活支援事業費	決算額	91,089	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
障がい者（児）が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた各種のサービスを実施しました。			一般財源	55,282
手話通訳者設置 職員1名配置 手話通訳者派遣 111件 要約筆記者派遣 6件 日常生活用具給付 326件 地域活動支援センター事業 4,285件 訪問入浴事業 303件 手話奉仕員養成研修 全27回 スポーツ教室 2回開催			国庫支出金	23,857
手話奉仕員派遣 22件 要約筆記奉仕員派遣 2件 移動支援事業 1,495件 日中一時支援事業 9,447件 生活サポート事業 438件 自動車運転免許助成 1件			県支出金	11,928
			諸収入	22

事業	福祉サービス事業費	決算額	4,471	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
県・市の制度に基づき、障がい者（児）や団体に対し住宅改造助成や障がい者福祉バス事業等の助成等を行いました。			一般財源	3,571
重度身体障害者住宅改造補助金 3件 障がい者福祉バス運行費 11件 障がい者福祉団体補助金 7団体			県支出金	900

事業	重症心身障害者等福祉手当支給費	決算額	24,527	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
重症心身障がい者（児）の介護者に対し福祉手当を支給しました。			一般財源	23,775
支給額 視力・知的・肢体（一部）：3,000円／月 肢体（一部）・聴覚・内部：2,000円／月 支給月 7月、10月、1月、4月に3か月分をまとめて支給 対象者 県補助事業：公的年金等未受給者 市単独事業：公的年金等受給者 支給延べ人員 県補助事業（公的年金等未受給者） 703人 市単独事業（公的年金等受給者） 9,959人 合計 10,662人 支給総額 24,527,000円			県支出金	752

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	心身障害者医療費助成費	決算額	264,602	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
心身障がい者（児）等の早期治療と経済的負担の軽減を図るため、医療費の自己負担分を助成しました。			一般財源	134,422
対象者 身障手帳1・2・3級、療育手帳所持者のうち県が認めたもの及び精神保健福祉手帳1・2級で自立支援医療（精神通院）受給者			県支出金	130,180
実績数 延べ助成人数 22,537人 延べ助成件数 60,244件				

事業	重度身体障害者等タクシー利用助成費	決算額	8,056	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
障がい者（児）の社会参加と親睦を図るため、チケット支給方式によるタクシー及びリフトタクシーの基本料金の助成を行いました。			一般財源	8,056
助成対象 身障手帳1級及び2級（下肢、体幹、移動機能障がい又は視覚機能障がい者）、重度「A」の療育手帳所持者				
支給内容 1級の身体障がい者：年間36枚 上記以外の障がい者：年間24枚				
助成内容 普通車タクシー初乗り料金 リフトタクシー基本料金（30分）				
年間交付者数 1級の身体障がい者 リフト無：159人 リフト有：80人 2級の身体障がい者・知的障がい者 リフト無：54人 リフト有：20人				

事業	相談支援事業費	決算額	58,923	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
障がい者（児）及びその家族に対し、日常生活等に関する困難な相談、必要な情報の提供等を行うため、以下の社会福祉法人に委託し、相談支援事業所の運営を行いました。			一般財源	58,923
延べ相談支援件数				
敦賀市社会福祉協議会 8,309件				
敦賀市社会福祉事業団 6,865件				
二州青松の郷 4,878件				

事業	生涯大学運営費	決算額	1,587	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
「生きがいづくり・仲間づくり・健康づくりの推進」「積極的な地域活動への参加」をテーマに、年間を通して講義や体験実習等を行い、高齢者が生きがいや社会参画の意識を持って自立した生活を送ることができるよう大学を運営しました。			一般財源	1,222
対象者 市内に居住する原則65歳以上で通学できる者			諸収入	365
学生数 1年生 37人 2年生 30人（年度末）				

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	ねたきり老人等介護福祉手当支給費	決算額	1,791	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>在宅のねたきり老人及び重度の認知症である老人を介護する者に対し、身体的、精神的労苦をねぎらい、介護者の扶養意識を高めるため介護福祉手当を支給しました。</p> <p>支給対象者 65歳以上の要介護4又は要介護5のねたきり老人等と同居する介護者                  支給要件 ねたきり老人等の介護保険サービスの平均利用額（手当支給対象月）が、利用上限額の40%未満の場合に支給                  支給額 月額10,000円                  支給実人数 27人</p>			一般財源	1,791

事業	高齢者外出支援事業費	決算額	9,674	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>高齢者の活動的な生活環境を維持し、社会参加の促進及び健康の維持増進を目指すために外出支援を行いました。</p> <p>老人福祉バス事業                  地区老人クラブ行事参加の促進等を図るため、1クラブにつき年度内3回を限度に、市内各所への送迎バス借上料金を市が負担しました。                  バス利用台数 72台</p> <p>高齢者外出支援事業                  80歳以上の在宅高齢者に対して、バス・タクシー、リラ・ポートで利用できる外出支援券（100円券を24枚）を交付しました。                  対象者数 5,451人 利用者数 2,919人</p> <p>高齢者視察研修助成事業                  老人クラブが行う、原子力災害時広域避難先の奈良県内4市のいずれかを含む視察研修に対し、年度内1回に限り上限額80,000円を助成しました。                  利用クラブ数 1クラブ</p>			一般財源	9,674

事業	高齢者慰問事業費	決算額	1,865	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>高齢者の長寿をお祝いするため、記念品等を贈りました。また、民生委員がひとり暮らし高齢者宅を訪問し、安否を確認するとともに、心の交流を図りました。</p> <p>長寿者慰問                  慰問者数 米寿者（88歳） 399人、百寿者（100歳） 21人                  最高齢者（107歳） 1人</p> <p>ひとり暮らし高齢者訪問                  訪問者数 1,461人                  慰問品 年越しそば（12月配付）</p>			一般財源	1,865

事業	緊急通報システム関係経費	決算額	12,676	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>ひとり暮らしの高齢者及び障がい者の急病、災害時等に、24時間365日体制で迅速かつ適切に対応するため、緊急通報装置を貸与しました。</p> <p>対象者 65歳以上のひとり暮らし高齢者、ひとり暮らしの重度身体障がい者等                  利用者数 373人（年度末）</p>			一般財源	12,676

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	老人福祉施設入所等委託措置費	決算額	87,245	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由等により、居宅において生活が困難な高齢者を養護老人ホーム等に入所措置しました。			一般財源	76,173
措置入所者数 36人(年度末)			分担金負担金	11,072

事業	介護予防・生活支援事業費	決算額	1,609	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
生活の質の向上と自立の確保を目的とし、高齢者世帯等に対し次の事業を行いました。			一般財源	1,521
寝具洗濯サービス事業           利用者数 342人 外国人高齢者福祉手当支給事業 支給者数 2人			諸収入	88

事業	老人クラブ育成費	決算額	8,886	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
豊かな老後生活と明るい長寿社会づくりに資することを目的に、老人クラブに対して助成しました。			一般財源	4,995
老人クラブ数 単位クラブ 95クラブ 対象者 60歳以上 会員数 4,559人			県支出金	3,891

事業	福祉総合センター運営事業費	決算額	57,140	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市福祉総合センターについて、指定管理者制度による施設の運営を行いました。 また、建築基準法第12条に基づく定期報告制度において、建物外壁部の劣化状態を把握する必要のあるため、赤外線調査等を実施しました。			一般財源	57,140
指定管理者 社会福祉法人敦賀市社会福祉協議会 指定期間 平成28年4月～平成31年3月				

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	児童手当支給費	決算額	1,092,946	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>次代の社会を担う児童の健やかな成長を社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を養育している者に対して、児童手当を支給しました。</p> <p>支給月 6月・10月・2月          支給対象月 平成30年2月～平成31年1月(12ヶ月分)          支給額 3歳未満児、3歳以上児(第3子以降) 一人につき、15,000円          3歳以上(第1・2子)、中学生 一人につき、10,000円          特例給付(所得超過者) 一人につき、5,000円</p> <p>支給人数 延べ99,924人(前年度延べ101,981人)          1,090,485千円(前年度1,113,080千円)</p> <p>事務費 2,461千円</p>			一般財源	167,743
			国庫支出金	761,431
			県支出金	163,772

事業	家庭児童相談事業費	決算額	2,077	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>児童虐待防止講演会の実施や研修等により専門知識の向上に努めるとともに、要保護児童等の適切な支援を行うため、要保護児童対策地域協議会を中心に相談体制の充実を図りました。</p> <p>家庭児童相談件数 延べ 360件(前年度延べ360件)          児童虐待防止講演会 参加者102人(前年度88人)</p>			一般財源	1,021
			国庫支出金	137
			県支出金	919

事業	すみずみ子育てサポート事業費	決算額	20,214	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>やむを得ない理由により一時的に児童を養育できない場合に、一時預かりや子育て家庭における家事援助などサポート事業の運営を委託しました。</p> <p>委託先 公益社団法人敦賀市シルバー人材センター          NPO法人子育てサポートセンターきらきらくらぶ          延べ利用者数 8,888人(一時預かり 8,883人/家事支援 5人)          (前年度 延べ利用者数 11,161人(一時預かり 11,143人/家事支援 18人))</p>			一般財源	10,047
			県支出金	10,167

事業	地域子育て支援拠点事業費	決算額	9,704	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>親子が気軽に集い、育児相談等を行う場を設置することにより、親の子育てへの負担の緩和や安心して子育てができる地域の子育て支援機能の充実を図りました。</p> <p>委託先 NPO法人子育てサポートセンターきらきらくらぶ          開催日 月～金曜日(週5日)          延べ利用者数 4,493人(1日平均18.6人)          (前年度 延べ利用者数 5,011人(1日平均20.7人))</p>			一般財源	3,236
			国庫支出金	3,234
			県支出金	3,234

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	子育て短期支援事業費	決算額	350	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
保護者の病気などの理由により、家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等において、一定期間宿泊を含めて、児童の養育・保護を行いました。			一般財源	114
ショートステイ 2歳未満児 1件延べ 6日 (前年度4件延べ12日)			国庫支出金	99
2歳以上児 6件延べ52日 (前年度5件延べ14日)			県支出金	99
			分担金負担金	38

事業	子ども・子育て支援事業計画策定事業費	決算額	1,152	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
令和2年度～令和6年度の『敦賀市子ども・子育て支援事業計画』を策定するため、子どもの保護者等を対象に、幼児教育・保育・子育て支援のあり方に関する意向を把握するためのニーズ調査を実施しました。			一般財源	1,152
調査対象数及び回収率： 2,300票配布／1,852票回収／80.5%				

事業	子ども医療費助成費	決算額	174,295	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
保護者の経済的負担の軽減、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、中学校修了までの子どもを対象に、医療機関等に支払った医療費の全部又は一部を助成しました。			一般財源	33,568
支給件数 延べ100,686件 (前年度延べ102,670件)			国庫支出金	80,000
			県支出金	60,727

事業	児童扶養手当支給費	決算額	264,293	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
父又は母と生計を共にしていない児童を養育している者に手当を支給することにより、児童の福祉の増進を図りました。			一般財源	176,012
受給資格対象者 18歳に達する日以後の最初の3月31日まで、又は20歳未満で政令で定める程度の障がいのある児童を監護する父若しくは母や父母に代わって、その児童を養育している者 (所得制限有)			国庫支出金	88,281
全部支給 延べ3,088人 (前年度延べ2,938人)				
一部支給 延べ3,444人 (前年度延べ3,665人)				

## 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	母子家庭等医療費助成費	決算額	53,203	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
疾病の早期発見と治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図るため、20歳未満の児童を養育する母子家庭、父子家庭及び一人暮らしの寡婦に、医療機関に支払った医療費の助成を行いました。			一般財源	26,672
支給件数 延べ19,867件（前年度延べ19,409件）			県支出金	26,531

事業	母子家庭等自立支援事業費	決算額	1,866	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
母子家庭又は父子家庭の父母の早期自立を目指し、就業に結びつきやすい看護師等の資格を取得する期間の経済的負担の軽減を図りました。また、資格取得のための講座受講費用の一部を支給しました。			一般財源	467
母子自立支援教育訓練給付金利用者 3人（前年度0人） 高等職業訓練促進給付金利用者 2人（前年度1人）			国庫支出金	1,399

事業	保育事業費	決算額	109,168	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域における最も身近な児童福祉施設として、次代を担う児童の健全育成を図るため、公立保育園11園の運営を行いました。			一般財源	63,581
施設数 入所定員 3月初日入所児童数			県支出金	2,874
11園 960人 912人 (11園) (960人) (957人)			使用料手数料	26,487
※括弧内は前年度数値 経費内訳 燃料・光熱水費、賄材料費、教材費等			諸収入	16,226

事業	一時預かり等事業費	決算額	22,183	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
仕事と子育ての両立を支援するため、一時預かり等の地域子ども・子育て支援事業を行いました。			一般財源	11,141
一時預かり事業（私立分）			国庫支出金	5,202
実施園 6園 年間利用児童数 3,752人 (前年度 実施園 6園 年間利用児童数 3,636人)			県支出金	5,840
延長保育促進事業（私立分）				
実施園 14園 年間利用児童数 標準時間認定 572人 短時間認定 2,597人 (前年度 実施園 11園 年間利用児童数 標準時間認定 924人 短時間認定 1,097人)				
病後児保育事業（私立分）				
実施園 1園 年間利用児童数 12人 (前年度 実施園 1園 年間利用児童数 13人)				

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	私立保育園運営委託事業費		決算額	720,917
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
核家族化の進行や女性の就労の増大等に伴い多様化する保育ニーズに積極的に対応し、児童の健全育成を図るため私立保育園8園に児童の入所を委託しました。			一般財源	202,439
施設数	入所定員	3月初日入所児童数	国庫支出金	242,671
8園	680人	712人	県支出金	130,822
(8園)	(680人)	(727人)	使用料手数料	144,985
※括弧内は前年度数値				

事業	私立保育園運営費等補助金		決算額	39,052
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
私立保育園等の健全な運営を図るため、私立保育園等11園の運営費等の一部を補助しました。			一般財源	25,732
補助内容	3歳未満児受入れ対策事業費補助金	10園	国庫支出金	1,011
	ふれあい保育推進事業費補助金	7園	県支出金	12,309
	低年齢児保育充実促進事業費補助金	3園		
	産休代替職員費補助金	3園		
	保育補助者雇上強化事業費補助金	1園		
	保育体制強化事業費補助金	1園		

事業	施設型給付事業費		決算額	249,630
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
核家族化の進行や女性の就労の増大等に伴い多様化する保育ニーズに積極的に対応し、児童の健全育成を図るため私立認定こども園4園に対し、保育に要する費用を給付しました。			一般財源	92,334
施設数	入所定員	3月初日入所児童数	国庫支出金	102,750
4園	392人	348人	県支出金	54,546
(2園)	(350人)	(279人)		
※括弧内は前年度数値。前年度はさみどり、新和さみどりの幼稚部・保育部が対象。今年度はさみどり、新和さみどり、早翠、第二早翠の保育部が対象。				

事業	地域型保育給付事業費		決算額	78,932
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
核家族化の進行に伴い、保育園入所児童の低年齢化等多様化する保育ニーズに積極的に対応し、児童の健全育成を図るため地域型保育事業としての児童の入所を委託しました。			一般財源	19,961
施設数	入所定員	3月初日入所児童数	国庫支出金	39,358
2園	38人	38人	県支出金	19,613
(2園)	(38人)	(31人)		
※括弧内は前年度数値				

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	保育園給食調理業務費	決算額	125,310	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
保育園の給食調理業務を民間に委託し、給食調理業務の円滑な運営実施を図りました。 契約期間 平成29年7月1日～令和2年6月30日 委託実施園 気比保育園 定員 60人 黒河保育園 定員 100人 東浦保育園 定員 30人  つるが保育園 定員 60人 粟野保育園 定員 100人  櫛川保育園 定員 100人 三島保育園 定員 120人  櫛林保育園 定員 130人 中郷保育園 定員 150人  東郷保育園 定員 50人 沓見保育園 定員 60人			一般財源	5,310
			国庫支出金	120,000

事業	放課後児童健全育成事業費	決算額	44,117	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
小学校に通う児童の保護者が就労や病気等の理由により昼間家庭にいない児童を対象に、児童クラブを設け、遊びを通じた指導を行い、児童の健全育成を図りました。 対象児童 小学校1～6年生 定員 公立17箇所 私立1箇所 合計定員976人 利用人数 延べ143,880人 1日平均利用人数560人(前年度438人)			一般財源	25,405
			国庫支出金	4,582
			県支出金	4,582
			分担金負担金	9,268
			諸収入	280

事業	子育て支援事業費	決算額	1,531	
所属	子育て総合支援センター			
事業の成果報告			財源内訳	
地域の子育て支援情報の収集・提供に努め、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として、親子に寄り添う様々な支援を行うとともに、既存のネットワークや子育て支援活動を行う団体等と連携しながら、子育て支援活動を行いました。 ○地域子育て支援拠点事業 ・センター開放 開所日数292日 ((総合)延べ18,685人 (粟野)延べ17,878人) ・出張すくすくひろば 7か所 延べ2,855人 ・すくすく健康教室 36回 延べ3,174人((総合)24回1,783人(粟野)12回1,391人) ・季節、育児サポート教室 延べ7,384人(催事 2,291人、教室 5,093人) ・発達支援教室 親子すてっぷ教室 40回 延べ153人 ・サークル支援(2団体 活動延べ人数367人)、相談事業(1,636件) ・お誕生日訪問 出生数537人(平成29年4月1日～平成30年3月31日生まれ) 訪問対象児65人 訪問件数35件 関係各機関連携30件 全体把握率100% ・一日体験保育・育児教室(19園 延べ438人) マイ保育園登録(61人) ○利用者支援事業 相談件数 359件(面接310件、電話49件)			一般財源	-
			国庫支出金	765
			県支出金	766

事業	保育園整備事業費	決算額	8,802	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
中郷保育園において、下水道接続工事を行いました。 改修内容 中郷保育園 下水道接続工事(既存浄化槽撤去、排水管新規敷設含む。)			一般財源	8,802

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	私立保育園施設整備等事業費補助金	決算額	5,861	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民が広く利用しやすい保育サービスの提供及び質の向上を図るため、老朽化した保育園の改築等に対し補助を行いました。			一般財源	54
補助対象施設 松乃栄保育園			国庫支出金	3,907
事業主体 社会福祉法人松乃栄保育園			市債	1,900
工事内容 松乃栄保育園改築工事				
補助額 5,723千円 (H30年度実施分)				
補助対象施設 つくしんぼ保育園				
事業主体 社会福祉法人つくし会				
工事内容 つくしんぼ保育園給水管改修工事				
補助額 138千円 (H30年度実施分)				

事業	乳児院・児童養護施設整備事業費補助金	決算額	9,460	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
養育・養護サービスの提供及び質の向上を図るため、乳児院・児童養護施設の施設整備に対し補助を行いました。			一般財源	9,460
補助対象施設 乳児院 蓄舎				
事業主体 児童養護施設 晴喜館				
工事内容 社会福祉法人白梅学園				
乳児院・児童養護施設新築工事				

事業	病児・病後児保育施設整備事業費	決算額	135,875	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合の保育需要に対応するため、病児・病後児保育施設を整備しました。			一般財源	68,573
整備内容 病児・病後児保育施設新築 (市立敦賀病院東側)			国庫支出金	15,552
所在地 三島町1丁目4番24号			県支出金	15,552
延床面積 216.12㎡			市債	19,400
経費内訳			諸収入	16,798
報償費 40千円				
需用費 1,313千円				
役務費 47千円				
委託料 5,968千円				
工事請負費 95,612千円				
公有財産購入費 28,050千円				
備品購入費 4,845千円				

事業	放課後児童クラブ整備事業費	決算額	341,705	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
施設の老朽化及び登録児童数の増加に伴い、新たに松原児童クラブ、中央児童クラブ、第2栗野南児童クラブ施設の整備を行いました。			一般財源	199,757
松原児童クラブ (移転新築)			国庫支出金	53,124
所在地 松島町28番40号 (市営野球場東側)			県支出金	53,124
延床面積 297.70㎡			市債	35,700
整備事業費 118,196千円				
中央児童クラブ (増築)				
所在地 野神40号249番地 (中央小学校敷地内)				
延床面積 269.48㎡				
整備事業費 80,158千円				
第2栗野南児童クラブ (移転新築)				
所在地 山80号1番地の1 (公文名) (栗野南小学校東側)				
延床面積 336.40㎡				
整備事業費 143,351千円				

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	就労支援員配置事業費	決算額	2,566	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
稼働能力のある生活保護受給者を対象に、面接支援、ハローワークへの同行支援等の就労サポートを行う就労支援員を配置しました。			一般財源	664
配置人数	1名(嘱託職員)		国庫支出金	1,902
業務内容	受給者への戸別訪問等による就労相談業務等			

事業	医療扶助適正化推進事業費	決算額	2,943	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
生活保護費における医療扶助の適正化を図るため、医療扶助相談員を配置し、後発医薬品の使用促進及び啓発並びに過剰受診の防止を図りました。			一般財源	468
配置人数	1名(嘱託職員)		国庫支出金	2,475
業務内容	医療扶助受給者に対し、後発医薬品の使用促進について助言指導を実施 医療機関及び薬局に対し、医療扶助の適正化を図るための措置について、周知及び協力依頼を実施			

事業	生活保護費	決算額	638,162	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、最低限度の生活を保障するため、困窮の程度に応じて必要な保護を行いました。			一般財源	157,938
平成31年3月末現在 保護世帯数 303世帯 保護人数 372人(保護率 0.56%)			国庫支出金	476,756
経費内訳	生活扶助費 179,200,654円		県支出金	3,468
	住宅扶助費 66,817,253円			
	教育扶助費 1,351,045円			
	医療扶助費 355,230,978円			
	出産扶助費 0円			
	生業扶助費 1,275,190円			
	葬祭扶助費 771,579円			
	介護扶助費 16,453,656円			
	施設事務費 16,761,879円			
	進学準備給付金 300,000円	計638,162,234円		

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	小児救急医療支援事業費補助金	決算額	2,706	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
独立行政法人国立病院機構敦賀医療センターが小児の夜間救急患者に対応するため実施している小児救急医療事業に対し、費用の一部を助成し、小児医療の充実を図りました。  補助事業者 独立行政法人国立病院機構敦賀医療センター 件数 1件(平成25年度より実施) 負担割合 県 2/3 ・ 市 1/3 (敦賀市・美浜町・若狭町で基準額を按分)			一般財源	902
			県支出金	1,804

事業	健康管理システム整備事業費	決算額	7,020	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
ソフトウェアのサポート期間終了に伴い、法改正の対応や円滑な業務継続のため、健康管理システムのカスタマイズ等を行いました。			一般財源	7,020

事業	各種予防接種費	決算額	148,529	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
感染症の発生及び重症化予防のため、予防接種法に基づいた定期予防接種と、任意予防接種を実施しました。また、風しんワクチン接種者に対して費用の一部を助成しました。  <b>【定期予防接種】</b> 接種延べ件数 ・ヒブ 1,979件 ・小児用肺炎球菌 1,979件 ・B型肝炎 1,435件 ・四種混合 1,987件 ・BCG 499件 ・三種混合 0件 ・二種混合 542件 ・麻しん風しん 1期 541件 2期 545件 ・水痘 1,035件 ・ポリオ 4件 ・日本脳炎 1期 1,891件 2期 758件 ・子宮頸がん 1件 ・高齢者インフルエンザ 10,373件 ・高齢者肺炎球菌 1,629件 <b>【任意予防接種】</b> 接種延べ件数 ・おたふく 557件 <b>【風しんワクチン接種費用の助成】</b> ・助成件数 126件			一般財源	148,529

事業	がん検診費	決算額	62,721	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
がんの早期発見・早期治療を促すため、対象者に受診券を発行し受診勧奨を行うとともに、各種がん検診を実施しました。  <b>【受診者数及び受診率】</b> ・胃がん 1,633人(集団 578人・個別 1,055人) 14.6% ・大腸がん 4,286人(集団 2,456人・個別 1,830人) 22.7% ・肺がん 4,103人(集団 1,869人・個別 2,234人) 21.7% ・子宮がん 2,789人(集団 876人・個別 1,913人) 29.8% ・乳がん 1,434人(集団 931人・個別 503人) 23.8% <b>【がん発見者数】</b> 令和元年5月末現在 ・胃がん 7人 ・大腸がん 4人 ・肺がん 5人 ・子宮がん 0人 ・乳がん 4人			一般財源	59,397
			国庫支出金	203
			県支出金	597
			諸収入	2,524

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	健康診査等事業費	決算額	3,953	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>職場等で健康診査を受ける機会のない方を対象に健康診査を実施しました。また、肝炎ウイルス検診を実施し、市民の健康の保持増進を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診査受診者数 <ul style="list-style-type: none"> <li>①19歳から39歳までで健診を受ける機会がない方 126人</li> <li>②40歳以上で医療保険未加入の方 15人</li> </ul> </li> <li>・肝炎ウイルス検診受診者数 756人</li> </ul>			一般財源	1,708
			県支出金	2,245

事業	健康づくり推進事業費	決算額	2,113	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市民の健康意識を高め、生活の中に健康につながる習慣を1つ加えることを促す「イキイキ健活！プラス1」運動を積極的に推進しました。また、食を通じて市民の健康増進を図るため、食生活改善推進員（ヘルスメイト）を養成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【ほっとけんこうイチ】 7回 参加者数 733人（地域・団体開催）</li> <li>【健康スマイルチャレンジ】 11回 参加者数 29人（延べ 187人）</li> <li>【食生活改善推進員】 登録人数 69人 養成人数 6人</li> </ul>			一般財源	1,423
			県支出金	690

事業	後期高齢者保健事業費	決算額	18,762	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>生活習慣病の早期発見を図るため、後期高齢者医療保険加入者を対象に健康診査を実施しました。また、人間ドック希望者に費用の一部助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期高齢者健康診査 対象者数 8,395人 受診者数 1,751人（集団 405人、個別 1,346人） 受診率 20.9%</li> <li>・後期高齢者人間ドック（1日ドック） 受診者数 30人</li> </ul>			一般財源	975
			諸収入	17,787

事業	休日診療業務費	決算額	21,717	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>日曜日、祝日及び年末年始における地域住民の一次救急医療を行うため、医師会、歯科医師会、薬剤師会等に委託し診療業務を行いました。</p> <p>診療日数 72日 患者数 2,758人（内科1,135人・小児科1,350人・歯科273人） 1日平均患者数 38.3人</p>			一般財源	-
			使用料手数料	21,717

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	乳児健康診査費	決算額	7,625	
所属	健康推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
疾病や障がいの早期発見及び健康の保持増進を目的に、乳児期に実施する健康診査に係る費用を負担しました。 【受診者数及び受診率】 ・1か月児健診 444人 95.5% ・4か月児健診 479人 98.8% ・9～10か月児健診 515人 96.6%		一般財源	7,625	

事業	未熟児養育医療給付事業費	決算額	5,537	
所属	健康推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
養育のために入院を必要とする未熟児に対し、医療を給付しました。 ・給付実人数 19人 ・給付延べ件数 23件		一般財源	1,311	
		国庫支出金	1,850	
		県支出金	1,053	
		諸収入	1,323	

事業	すこやか育児サポート事業費	決算額	1,752	
所属	健康推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
子どもたちが健やかに育つための環境づくりの充実強化を図るため、関係機関と連携をとりながら総合的な支援を行いました。 ・母子健康手帳の交付 444冊交付 ・ママパパセミナー（妊婦とその家族対象）年12回実施 受講者延べ人数 114人 ・離乳食セミナー（4～5か月）年8回実施 受講者数 192人 ・7か月児すくすく相談（7か月児対象）年24回実施 受講者数 409人 ・のびのび親子教室（要経過観察児及び保護者）年20回実施 延べ114組参加 ・妊産婦、乳幼児等訪問指導 延べ件数 701件 ・小児整形外科相談（こども療育センター小児整形外科医）年4回実施 相談延べ人数 27人 ・発達相談（医師・臨床心理士等による発達相談）34件		一般財源	1,752	

事業	妊娠・出産包括支援事業費	決算額	2,401	
所属	健康推進課			
事業の成果報告		財源内訳		
妊娠期からの切れ目ない支援体制の構築のため、子育て世代包括支援センターの機能の充実を図りながら、母子健康手帳の交付の場面から丁寧な関わりができるよう支援体制を整えました。 ・助産師による新生児訪問 延べ件数 283件 ・産後ケア事業：利用実人数 10名 延べ日数 42日間		一般財源	792	
		国庫支出金	987	
		県支出金	412	
		諸収入	210	

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	1歳6か月児健康診査費	決算額	1,282	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>1歳6か月児を対象に健康診査を実施し、疾病や障がいを早期に発見し、治療や療育につなげるとともに、保護者のストレスや育児不安に対して必要な支援を行いました。</p> <p>健診方法 健康センターで集団健診として実施 24回（月2回）          対象者数 550人          受診者数 543人（受診率 98.7%）</p>			一般財源	1,282

事業	3歳児健康診査費	決算額	2,550	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>3歳児を対象に健康診査を実施し、疾病や障がいを早期に発見し、治療や療育につなげるとともに、保護者のストレスや育児不安に対して必要な支援を行いました。</p> <p>健診方法 健康センターで集団健診として実施 24回（月2回）          対象者数 540人          受診者数 528人（受診率 97.8%）</p>			一般財源	2,550

事業	妊婦健康診査費	決算額	41,255	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>母子ともに健全な状態で妊娠期を過ごし、出産を迎えることができるよう、妊娠中に必要な健康診査に係る費用を負担しました。</p> <p>健診内容 妊婦一般健診 14回 延べ5,447件          初期血液検査 1回 441件          子宮頸がん検診 1回 436件          HTLV-1抗体検査 1回 429件          性器クラミジア検査 1回 440件</p>			一般財源	41,255

事業	不妊治療費補助金	決算額	5,589	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市内に住所を有する夫婦に対して、不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>助成人数 41人          助成額 5,589,338円          妊娠率 56.1%</p>			一般財源	5,589

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	歯の健康推進費	決算額	1,736	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
歯の健康に対する知識の普及と予防、早期治療の支援を行いました。 ・歯の健康セミナー 1歳児を対象 12回 受講者数 177人 ・2歳の歯科健診 12回 受講者数 234人 保護者検診者数 124人 26回 受講者数 973人 ・歯みがき教室 市内小中学校 18校 受講者数 1,178人 ・キッズブラッシング教室 集団検診 5回 受診者数 102人 ・歯ッピー検診 個別検診 受診者数 60、70才 142人 76才 23人			一般財源	904
			県支出金	698
			諸収入	134

事業	環境基本計画推進事業費	決算額	2,472	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
環境基本計画を実践する組織である「つるが環境みらいネットワーク」の活動への支援、助成等を通じて、環境基本計画の推進を図りました。 市民総ぐるみクリーンアップふくい大作戦 開催日 6月3日 参加人数 1,600人 (前年度2,400人) つるが環境みらいネットワークの実施事業 (つるが環境フェア) 開催日 12月8日 来場者数 3,268人 (前年度3,306人)			一般財源	2,472

事業	中池見管理運営費	決算額	19,834	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民主体の管理運営による自発的な保全活動を促進するとともに、生物多様性に配慮した中池見の管理運営を行いました。 主な内容 管理運営業務委託料 (委託先 (特非) 中池見ねっと) 施設保守管理業務委託料 (保安警備業務、消防設備点検業務等) 光熱水費 (電気、LPガス、上水道) 土地賃借料 (駐車場敷地) 来園者数 28,105人 (前年度25,640人)			一般財源	-
			寄附金	50
			繰入金	19,376
			諸収入	408

事業	中池見保全活用事業費	決算額	1,077	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
中池見湿地保全活用協議会を核とし、中池見湿地の保全活用に関する進捗確認や連絡調整などを行い、関係者が相互に連携・協働しながら保全活用を推進しました。 中池見湿地保全活用協議会 開催概要 第1回 (開催日) 5月24日 (参加人数) 14名 第2回 (開催日) 12月19日 (参加人数) 12名 第3回 (開催日) 2月8日 (参加人数) 13名 第4回 (開催日) 3月15日 (参加人数) 10名			一般財源	-
			繰入金	1,077

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	水環境保全対策費	決算額	1,761
所属	環境廃棄物対策課		
事業の成果報告			財源内訳
<p>本市の水道資源である地下水の保全を図るため、地下水質及び地下水位を調査するとともに、地下水の適切な利用のあり方を検討するため、水環境整備懇談会を開催しました。公共用水域である河川の水質汚濁状況を確認するため、河川の水質調査を行いました。</p> <p>水環境整備懇談会開催回数 1回</p> <p>地下水水質調査 10地点 塩水化調査 25地点 公共用水域水質監視測定 10地点 河川水有害物質等調査 4地点</p>			<p>一般財源 1,761</p>

事業	環境保全調査事業費	決算額	2,257
所属	環境廃棄物対策課		
事業の成果報告			財源内訳
<p>工場、自動車等から排出される大気汚染や騒音、悪臭などを未然に防止し、生活環境を保全するため、大気調査、悪臭調査、ダイオキシン類調査、自動車騒音調査を行いました。</p> <p>調査内容</p> <p>大気調査 浮遊粉じん重金属等調査 1地点 悪臭調査 市内事業所 5箇所 ダイオキシン類調査 大気測定 1地点 河川水測定 4地点 自動車騒音調査 国道27号線 2路線1箇所 (岡山町～敦賀市・美浜町境)</p>			<p>一般財源 2,257</p>

事業	藤ヶ丘地区地すべり対策調査費	決算額	540
所属	環境廃棄物対策課		
事業の成果報告			財源内訳
<p>藤ヶ丘地区の市有地斜面において、地すべりの生じている箇所があるため、当該箇所及び周辺の測量その他の性状調査を行い、対策工事の工法について検討を行いました。</p> <p>調査内容</p> <p>現地調査 0.80万㎡ 簡易標準貫入試験(5箇所×@3.0m) 15m 対策工検討/概算工事費(仮設工)比較含む 1式</p>			<p>一般財源 540</p>

事業	合併処理浄化槽普及促進事業費	決算額	7,629
所属	経営企画課		
事業の成果報告			財源内訳
<p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な環境づくりを推進するため公共下水道事業認可区域外、漁業集落排水事業区域外及び農業集落排水事業区域外において、合併処理浄化槽の設置者に対し補助金を交付しました。</p> <p>補助内訳</p> <p>対象基数 19(26)基 ※( )内は前年度数値</p> <p>補助額 5人槽 352千円×12(17)基=4,224(5,984)千円 7人槽 441千円×5(9)基=2,205(3,969)千円 10人槽 588千円×2(0)基=1,176(0)千円 計 7,605(9,953)千円</p> <p>その他</p> <p>負担金 18千円(福井県浄化槽普及促進協議会会費) 使用料及び賃借料 6千円(高速道路使用料)</p>			<p>一般財源 3,193 国庫支出金 1,901 県支出金 2,535</p>

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	ごみ分別減量化対策推進事業費	決算額	5,002	
所属	清掃センター			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>各区への環境美化推進員の配置、リサイクル展への出品、各家庭への収集カレンダー等の配布及びごみステーションの鳥害等防止のための補助金交付等を行い、ごみの分別・減量化やごみステーションの美化を推進しました。</p> <p>主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化推進員研修会開催（2回）</li> <li>・リサイクル展出品（2回）</li> <li>・収集カレンダー作成（32,500部）</li> <li>・ごみ分別表作成（35,000部）</li> <li>・転入者等配布用市指定ごみ袋作成（700セット）</li> <li>・ごみステーション鳥害等防止対策費補助金交付（33箇所）</li> <li>・共同ごみ集積所環境改善推進費補助金（1箇所）</li> </ul> <p>ごみ排出量 24,579トン（前年度 24,685トン）</p>			一般財源 諸収入	4,994 8

事業	資源回収奨励事業費補助金	決算額	4,486																	
所属	清掃センター																			
事業の成果報告			財源内訳																	
<p>古紙類を回収する団体（町内会、子ども会、老人会等）に対し回収奨励補助金を交付し、資源の有効利用とごみの減量化を図りました。</p> <p>交付状況</p> <table border="0"> <tr> <td>交付団体数</td> <td>87団体</td> <td>(前年度)</td> <td>(89団体)</td> </tr> <tr> <td>資源回収量</td> <td>897 t</td> <td>(954 t)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>5円/kg</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象品目</td> <td colspan="3">新聞、雑誌、ダンボール、雑がみ[お菓子の箱等]</td> </tr> </table>			交付団体数	87団体	(前年度)	(89団体)	資源回収量	897 t	(954 t)		補助金額	5円/kg			対象品目	新聞、雑誌、ダンボール、雑がみ[お菓子の箱等]			一般財源	4,486
交付団体数	87団体	(前年度)	(89団体)																	
資源回収量	897 t	(954 t)																		
補助金額	5円/kg																			
対象品目	新聞、雑誌、ダンボール、雑がみ[お菓子の箱等]																			

事業	廃棄物不適正処理対策事業費	決算額	698	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>委託による廃棄物不適正処理監視パトロールの実施や不法投棄監視カメラを設置し、不適正処理事案の抑止、適正処理の指導、啓発を行いました。</p> <p>実施内容</p> <p>監視パトロール 32回 広報つるが12月号 掲載</p>			一般財源 寄附金	644 54

事業	民間処分場環境保全対策事業費負担金	決算額	27,659	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>民間廃棄物最終処分場の早期安定化を図り、生活環境保全上の支障を除去するため、モニタリング調査及び水処理施設の維持管理等に係る経費の2割を福井県に負担しました。</p>			一般財源	27,659

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	民間処分場水質汚濁監視対策費	決算額	2,337	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
民間廃棄物最終処分場周辺の地下水及び河川水を調査し、水質汚濁を監視しました。			一般財源	2,337
<p>調査内容</p> <p>地下水質調査（環境基準項目）          観測井戸 2カ所 家庭井戸 4カ所          河川水質調査（生活環境項目）          木の芽川 2カ所          ビスフェノールA調査          木の芽川 3カ所 観測井戸 2カ所 上水井戸等 8カ所</p>				

事業	海岸漂着物地域対策推進事業費	決算額	10,064	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
福井県海岸漂着物地域対策推進事業費の委託金を活用し、福井県の管理海岸に漂着したごみの回収・収集・運搬・処理を行いました。 また、毎年6月の第1日曜日に松原海岸で実施しているクリーンアップふくい大作戦でボランティアが回収した海岸漂着ごみについても、収集・運搬・処理の支援を行いました。			一般財源 県支出金	- 10,064

事業	民間処分場搬入団体未納対策事業費	決算額	25,164	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
旧津山圏域東部衛生施設組合との控訴審については、名古屋高等裁判所金沢支部から示された和解勧告を受け入れ、平成31年1月に和解が成立しました。 また、和解が成立した後、その結果により負担に応じる意向を示していた搬入団体等と費用負担に係る協議を行いました。 なお、係争中の6団体に対し、法的措置による解決を目的として、弁論準備手続を行いました。			一般財源	25,164

事業	収集業務費	決算額	129,167	
所属	清掃センター			
事業の成果報告			財源内訳	
家庭ごみのステーション収集、ごみステーションに出すことのできない粗大ごみ等の戸別収集及び側溝汚泥の収集運搬を行い、排出された一般廃棄物の適切な回収を実施しました。			一般財源 国庫支出金 使用料手数料	24,492 103,000 1,675
<p>収集量</p> <p>一般廃棄物収集運搬業務 12,323 t (前年度) (12,474 t)          (ステーション収集)          一般廃棄物収集運搬業務 101 t (101 t)          (戸別収集)          側溝汚泥収集運搬業務 150 t (166 t)</p>				

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	焼却処理施設補修費	決算額	120,405	
所属	清掃センター			
事業の成果報告			財源内訳	
焼却処理施設の老朽・損耗が著しい機器設備の機能や能力を回復する工事や補修を行い、同施設の安定的かつ安全な稼働を確保しました。			一般財源	97,805
実施内容 施設修繕料 25,545千円 焼却ガス処理用コンプレッサ軸受等取替修繕 不燃物パンカシリンダ取替修繕 排ガス分析計検出器取替修繕 A号ごみクレーン荷重変換器等取替修繕 等 工事請負費 94,860千円 2号バグフィルタろ布等取替工事 焼却炉補修工事 ごみ供給機エプロン板等取替工事 1号燃焼空気制御用ダンパ更新工事 2号不燃物取出装置スクリュウ更新工事 等			市債	22,600

事業	衛生処理場延命化事業費	決算額	3,780	
所属	衛生処理場			
事業の成果報告			財源内訳	
衛生処理場の施設の延命を図るため、平成29年度に策定した敦賀市衛生処理場施設延命化計画に基づき、主要な設備機器である破砕ポンプ2台と監視計装設備を更新するための実施設計を行いました。			一般財源	3,780

事業	一般廃棄物最終処分場整備事業費	決算額	124	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市と美浜町の2市町にて共同で整備を目指している一般廃棄物最終処分場に係る調査等を実施しました。			一般財源	100
			諸収入	24

# 01 一般会計

## 15 労働費

(千円)

事業	ミニジョブカフェ敦賀運営事業費	決算額	778	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
福井県と協力し、若者就職支援事業として運営しているミニジョブステーション敦賀のアドバイザーの件費の一部を負担しました。			一般財源	778
事業内容 場所 敦賀産業技術専門学校2階 開所日 週3日(月・水・金) 開所時間 9:00~17:00 相談内容 適性検査、模擬面接、履歴書のチェック、就職に関する相談 等 市負担割合 週3日のうち1日分の件費相当分 事業実績 利用者数 185人 うち就職者数 15人				

事業	企業説明会開催負担金	決算額	360	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
Uターン就職をはじめとした地元企業への就職を促進するため、大学卒業予定者等を対象とする企業説明会を開催しました。			一般財源	360
事業名 ふるさとジョブフェアinふくい嶺南 開催日 平成31年3月10日(日) 開催場所 きらめきみなと館イベントホール 主催 大学生等企業説明会実行委員会 共催 敦賀市、小浜市、美浜町、若狭町、おおい町、高浜町 ハローワーク敦賀、ハローワーク小浜 参加企業 82社 参加者 86名				

事業	シルバー人材センター事業費補助金	決算額	13,739	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
高齢者の生きがいの充実や就業機会の増大を図るとともに、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与する公益社団法人敦賀市シルバー人材センターの運営費を支援しました。			一般財源	13,739
事業実績 会員数 353人 受託件数 5,060件 派遣就業延人員 4,854人日				

事業	労働者等融資金預託金	決算額	122,300	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
労働者等の生活の安定や福祉の向上を図るための資金を関係機関に預託し、労働者等に融資しました。			一般財源 諸収入	- 122,300
(預託事業名) (預託額) (預託先) ・労働者福利厚生貸付金 20,300千円 (一財)福井県労働者信用基金協会 ・勤労者生活安定資金貸付金 100,000千円 北陸労働金庫 ・生活安定資金応急対策貸付金 2,000千円 敦賀信用金庫				

# 01 一般会計

## 15 労働費

(千円)

事業	労働者等融資利子等補給金	決算額	631	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>労働者が北陸労働金庫から融資を受けた住宅資金について、利子の一部を補給しました。          また、未組織労働者が（一財）福井県労働者信用基金協会の債務保証を受け、北陸労働金庫から融資を受ける際に掛かる保証料の一部を補給しました。</p> <p>勤労者住宅資金利子補給金 401件 555千円          （平成26年度末時点の対象者のみ）          未組織労働者融資保証料補給金 11件 76千円</p>			一般財源	631

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	中山間地域等直接支払事業費	決算額	11,901	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
農業生産条件の不利な中山間地域等において、集落で協定を締結し、農用地の維持管理等の継続可能な農業生産活動等を行う集落に対し、交付金を交付しました。  実施時期 平成27年度～令和元年度（5ヶ年継続事業） 実施集落 五幡 外6集落 対象農用地 農業振興地域農用地区域内の急傾斜（1/20以上）の田で、集落の合計面積が1ha以上のもの 実施内容 水路・農道等の管理活動（泥上げ、草刈り等）、多面的機能を増進する活動、農業生産性の向上や集団的持続可能な体制整備づくり等			一般財源	2,888
			県支出金	9,013

事業	農業経営安定対策事業費補助金	決算額	5,345	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域の特色ある高品質な米づくりの推進、園芸作物の産地づくりの推進を図るとともに地域農業の担い手の育成を推進し、耕作放棄地の拡大を防ぎ、生産者が主体となった地域営農を促進しました。  事業主体 集落営農組織、認定農業者、生産者等 事業項目 園芸作物等推進事業 産地育成条件整備事業 水稻（麦）病害虫空中防除推進事業 認定農業者協議会支援事業 直播播種機レンタル助成事業 水田農業推進対策農家指導事業 米生産組織安定対策事業			一般財源	5,345

事業	農作物有害獣農地侵入防止事業費	決算額	48,201	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
有害鳥獣（イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル等）による農作物被害を防止するため、電気柵等設置、パトロール威嚇や捕獲・処理の取り組みを支援しました。  実施事業 有害獣駆除奨励事業（捕獲） 獣類3,373頭、鳥類93羽 被害防止施設整備事業 電気柵等設置 L=8,347m 狩猟免許準備講習会費補助 2名 有害鳥獣捕獲隊技術向上支援事業 射撃大会2回			一般財源	17,572
			県支出金	30,629

事業	有害獣処理施設利用推進事業費	決算額	10,278	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
有害鳥獣の適正かつ効率的な処分を行うため、嶺南地域有害鳥獣処理施設の利用を推進しました。  内容 ・嶺南地域有害鳥獣処理施設の利用に伴う負担金（搬入重量割） ・嶺南地域有害鳥獣処理施設の大規模修繕に伴う負担金（4割均等割、6割搬入重量割） ・捕獲有害鳥獣の一時保管冷凍庫（畜見地係）の借地料、電気料  ※捕獲した有害鳥獣は、専用冷凍庫に一時保管し、週に1～2回業者による回収を行い、若狭町にある嶺南6市町の有害鳥獣を焼却する施設へ搬入。  平成30年度 2,034頭 63,006kg			一般財源	10,278

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	学校給食地産地消推進事業費	決算額	627	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
地産地消の推進、農業生産力の向上及び販路の拡大を図るため、市内産農産物の学校給食食材への取入れを推進しました。			一般財源	627
事業主体	敦賀合同青果株式会社			
事業実施期間	平成30年4月～平成31年3月			
支援内容	市内産農産物や市内産農産物を70%以上使用した加工品について、取扱額の30%を補助しました。			

事業	伝統野菜復活支援事業費	決算額	738	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市で古くから栽培されてきた伝統野菜（杉箸アカカンパ）と東浦みかんの栽培に取り組んでいる生産組織に対し支援しました。			一般財源	668
栽培体制支援	伝統野菜を栽培するための肥料、農薬代等必要な経費への支援			
特産品販売支援	知名度向上を図るためのPR物品等必要な経費への支援			
苗木新植支援	苗木購入に要する費用への支援			
地域農業サポート	農作業ボランティアの支援			
			県支出金	70

事業	水田農業経営確立支援事業費補助金	決算額	1,405	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
水田農業の継続的な経営発展に向け、経営力を高め営農の継続を目指す認定農業者に対して機械購入費用の助成を行いました。			一般財源	703
県事業名	収益性の高い水田農業経営確立支援事業（整備事業）[営農の継続]			
事業実施主体	認定農業者1名			
補助率	1/3（県1/6、市1/6）			
事業費	4,215千円（補助額 1,405千円）			
導入機械	田植機（7条）1台			
			県支出金	702

事業	中山間地域農業総合対策支援事業費補助金	決算額	10,694	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
中山間地域において、集落の水田営農の維持を図るために必要な機械や施設園芸の導入について、担い手に対し支援を行いました。			一般財源	-
県事業名	中山間集落農業支援事業			
事業実施主体	認定農業者 4名、集落営農組織 1組織			
事業内容	農業機械の整備、施設園芸の導入			
補助率	県1/3			
総事業費	32,084千円			
助成額	10,694千円（県1/3）			
			県支出金	10,694

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	農福連携サポート事業費	決算額	224	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>「農業」と「福祉」が連携することにより、敦賀の伝統野菜や東浦みかん等の農作業における担い手不足の解消と、障がい者における就労の場の拡大を図ることを目的に、障がい者就労支援施設等の福祉事業者との連携を構築しました。</p> <p>作業内容 東浦みかん（摘果、収穫作業） 各1回                  杉箸アカカンバ（間引き作業） 1回                  杉箸アカカンバ（販売補助） 2回                  園芸作物農作業 5回</p>			一般財源	112
			県支出金	112

事業	若狭牛飼育・消費推進事業費	決算額	181	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>遊休農地に11月3日から11月23日まで2頭の若狭牛の放牧を実施しました。                  観光物産 in みなと敦賀2018（10月20、21日）、JAまつり（11月3日）、精肉即売会（12月20日）で若狭牛の試食販売を実施し、消費促進を図りました。</p>			一般財源	181

事業	多面的機能支払交付金事業費	決算額	35,558	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>農業・農村が有する多面的機能を維持・発揮するため、農用地の維持管理や農業施設の長寿命化等の地域資源の適切な保全管理に係る活動を行う組織に対し交付金を交付しました。</p> <p>【多面的機能支払交付金事業】35,180千円                  負担割合 国50%、県25%、市25%                  実施集落 沓見 外19集落                  実施期間 平成27～令和元年度（5カ年継続事業）                  対象農地 農業振興地域農用地区域内の農地</p> <p>【多面的機能支払推進交付金事業】378千円                  負担割合 国100%                  内 容 現地確認システム使用料、実施状況確認業務委託料</p>			一般財源	8,795
			県支出金	26,763

事業	農村地域防災減災事業費	決算額	951	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>今後の自然災害に備え、ため池が決壊した場合に迅速かつ安全に避難するための資料として、ため池のハザードマップを作成しました。</p> <p>ため池5箇所（野坂2箇所、長谷、高野、沓見）</p>			一般財源	-
			県支出金	951

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	土地改良区施設維持管理体制整備等補助金	決算額	7,529	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
農業生産基盤の整備や、地域の水と農地の維持管理主体としての役割を担っている敦賀市土地改良区に対して、円滑な事業の展開と健全な経営を促進するため補助金を交付しました。 敦賀市土地改良区事務運営費補助金 地域水利施設活用事業補助金 土地改良施設維持管理適正化事業補助金			一般財源	7,233
			県支出金	296

事業	公設地方卸売市場運営事業費	決算額	3,338	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市公設地方卸売市場について、指定管理者制度による施設の管理・運営を行いました。 指定管理者 敦賀美方農業協同組合 指定期間 平成30年4月1日～令和5年3月31日			一般財源	3,338

事業	森林整備地域活動支援交付金	決算額	1,140	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
森林所有者の高齢化、不在等により森林施業が充分に行われていない人工林について、森林所有者等が森林の施業及び保護を目的とする森林経営計画を策定する際に、必要となる森林情報の収集や境界確認等の諸活動に対して、交付金を交付しました。 交付対象事業 森林経営計画作成促進（経営委託型） 杉箸地係 A=30.0ha			一般財源	285
			県支出金	855

事業	マツクイムシ防除事業費	決算額	9,158	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
マツクイムシ被害のまん延を防止するため、予防、駆除及び被害調査を行いました。 実施内容 予防事業 全面散布 68ha 地上散布 1ha 被害調査 1式 駆除事業 伐倒駆除 60m3 市単事業 樹幹注入 180本 伐倒駆除 30m3			一般財源	5,686
			県支出金	3,472

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	林道整備事業費（補助）	決算額	5,700	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
林道大瀬川線において、舗装工事を行い林道機能の向上を図りました。 実施箇所 林道大瀬川線 関地係 L=214m			一般財源	2,280
			県支出金	2,850
			分担金負担金	570

事業	林道整備事業費（単独）	決算額	5,496	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
森林を健全な状態で維持管理し、伐採した木材の運搬等に必要な林道施設を保全するため、側溝への土砂流出等に対し、維持補修を行いました。 林道井の口線外10路線			一般財源	5,496

事業	水産振興事業費補助金	決算額	13,262	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
水産振興に資する各種事業に対し補助を行いました。 (1) 沿岸漁業生産拡大推進事業費補助金（事業主体：敦賀市漁業協同組合） 放流 サザエ稚貝、ヒラメ種苗、アワビ稚貝、稚ナマコ ナマコ育成漁礁設置、天然石漁礁設置、海底耕耘 漁場クリーンアップ (2) 養殖奨励事業費補助金（事業主体：敦賀市漁業協同組合） 敦賀ふぐ種苗購入及びPR活動 (3) 内水面増殖事業費補助金（事業主体：敦賀河川漁業協同組合） 放流 鮎、ヤマメ他 (4) 水産多面的機能発揮対策事業費補助金 （事業主体：福井県水産多面的機能発揮対策地域協議会） 河川清掃活動、モニタリング、河床耕耘、教育学習			一般財源	9,501
			県支出金	3,761

事業	漁港施設保全事業費	決算額	39,982	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
漁港施設の保全対策工事を行いました。 漁港施設保全整備事業 浦底漁港（手地区） 消波ブロック設置工事 漁港施設保全整備事業 浦底漁港（浦底地区） 消波ブロック設置工事			一般財源	39,982

## 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	敦賀まつり開催負担金	決算額	16,000	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀まつりの開催に伴う経費の一部を負担しました。			一般財源	16,000
実施主体	敦賀まつり振興協議会			
開催期日	9月1日(土)～4日(火)			
開催場所	※ただし、台風21号の影響により、4日の行事は全て中止。 氣比神宮周辺の中心市街地			
内 容	神輿渡御、カーニバル大行進、民謡踊りの夕べ、お祭り広場 等			
特別イベント	福井しあわせ元気国体・大会PRパレード、ブース 「ニコニコ町会議」との連携 等			

事業	アクアトム管理運営費	決算額	32,323	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
アクアトムの施設・設備管理及びキッズパークつるがの管理運営を行いました。			一般財源	2,394
キッズパークつるが入場者数	52,272人	分担金負担金	23,457	
(内訳)		使用料手数料	6,141	
・一般入場者	22,887人	諸収入	331	
・小学生以下(4歳以上)	18,106人			
・その他(幼児等)	11,279人			

事業	門前町多目的広場整備事業費	決算額	42,574	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
神楽門前町活性化ビジョンに掲げる多目的広場の整備のため、土地購入及び実施設計を行いました。			一般財源	6,159
地番	敦賀市神楽町一丁目3-13から16まで	県支出金	1,315	
面積	575.38㎡	市債	35,100	

事業	鉄道開通等記念事業費	決算額	8,000	
所属	新幹線まちづくり課			
事業の成果報告			財源内訳	
「敦賀・鉄道と港」まちづくり実行委員会が主催するイベント『つるが鉄道フェスティバル』や『敦賀港イルミネーション ミライエ』の開催等に対し、補助金を交付しました。			一般財源	4,000
			国庫支出金	4,000

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	金ヶ崎周辺施設整備計画策定委員会関係経費	決算額	16,606	
所属	新幹線まちづくり課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越明許16,356千円)</p> <p>北陸新幹線敦賀開業に向けた受け皿づくりとして、金ヶ崎周辺整備構想に基づく施設の整備計画を進めるにあたり、「人道の港ブランド」の認知度向上に伴う来館者数の急激な増加等により手狭となってきた「人道の港敦賀ムゼウム」の拡充や、鉄道遺産の活用等について、委員会を開催し金ヶ崎周辺の更なる賑わい創出に向けた施設整備方針やデザイン等の基本計画を策定しました。</p> <p>金ヶ崎周辺施設整備基本計画の策定(平成30年6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金ヶ崎周辺施設整備計画策定委員会の開催(2回)</li> <li>・鉄道遺産等保存活用検討部会(1回)</li> </ul>			一般財源	8,428
			国庫支出金	8,178

事業	鉄道遺産活用事業費	決算額	10,171	
所属	新幹線まちづくり課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に向けた受け皿づくりとして、金ヶ崎周辺整備構想の実現に向けた整備を進めるにあたり、敦賀にゆかりのある鉄道車両を購入し、赤レンガ倉庫横の市有地に設置し、集客力強化に繋がる鉄道資源の確保、充実を図りました。</p> <p>購入車両 キハ28形気動車 整備内容 屋外型ベルトリール設置 自立式車両解説板設置 ライトアップ照明設置 防犯用カメラ設置</p>			一般財源	2,171
			諸収入	8,000

事業	商店街活性化対策費補助金	決算額	6,918	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>魅力ある商店街づくりを促進するため、商店街振興組合等が実施する商店街活性化事業に補助しました。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーケード整備(神楽町1丁目商店街)</li> <li>・アーケード修繕(相生商店街)</li> <li>・商店街PR事業(神楽町1丁目商店街)</li> <li>・アーケードに係る道路占用料(本町1丁目商店街、本町2丁目商店街、神楽町1丁目商店街、敦賀駅前商店街)</li> <li>・商店街街路灯電灯料(敦賀市商店街連合会)</li> </ul>			一般財源	3,918
			諸収入	3,000

事業	まちづくり法人運営事業費補助金	決算額	14,558	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>中心市街地を活性化させるために設立したまちづくり会社「港都つるが株式会社」の事業費の一部を補助しました。</p> <p>港都つるが株式会社事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種まちづくり関係協議への参画</li> <li>中心市街地活性化事業の展開</li> <li>地域コミュニティ運営事業(「創作和紙人形 紙わらべ資料館」の管理運営)</li> <li>空店舗情報サイトの開設 等</li> </ul>			一般財源	14,308
			繰入金	250

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	中心市街地賑わい街づくり支援事業費	決算額	7,021	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市民団体や商店街等が、中心市街地において実施する賑わい再生のための事業に対して、支援を行いました。また、県の集落活性化支援事業を活用し、氣比神宮を中心とした門前町の担い手育成及び賑わい創出に資する事業について、支援を行いました。</p> <p>中心市街地賑わい街づくり支援事業            委託先 港都つるが株式会社 代表取締役社長 田保 英二            支援事業 賑わい支援事業 5件                      商業体験支援事業 3件                      街づくり支援事業 1事業</p> <p>敦賀市集落活性化支援事業            事業内容 次世代リーダー育成事業 視察研修、講習会の開催                      活性化支援事業 顔出しパネルの作成                      空き店舗活用事業 空き店舗分析調査の実施</p>			一般財源	3,860
			県支出金	1,661
			諸収入	1,500

事業	北陸新幹線まちづくり推進事業費	決算額	19,649	
所属	新幹線まちづくり課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に向けた受け皿づくりとして、本市の認知度向上に向け、高速バス後部ラッピング広告やSNSを活用したPRキャンペーン、鉄道愛好家をターゲットとしたJTB時刻表を活用したイベントを実施しました。</p> <p>また、官民が方向性を共有し、北陸新幹線敦賀開業に向けて市全体で開業の効果を最大限に引き出すことができるよう具体的な行動方針等を定めた行動計画を策定しました。</p> <p>併せて、新幹線開業に向けた受け皿づくりの一環である景観まちづくり刷新支援事業について、整備効果に関する事前調査及び今後の事業展開の方針の検討等を行うための費用便益分析調査を実施しました。</p> <p>主な事業内容            ・高速バス後部広告掲載 2社（京福バス(株)、福井鉄道(株)）各3台            ・#つるがキャンペーン 応募投稿数 502件            ・JTB時刻表活用誘客事業（テツマチミーティング）            ・北陸新幹線敦賀開業に向けた行動計画の策定（平成31年3月）            ・景観まちづくり刷新支援事業に係る費用便益分析調査</p>			一般財源	19,649

事業	企業立地補助金	決算額	313,613	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>本市で新たに事業所を設置し、事業を開始した企業に対して補助金の交付を行いました。</p> <p>ゼノマックスジャパン株式会社 303,600千円            株式会社アイランド 10,013千円</p>			一般財源	13,613
			国庫支出金	300,000

事業	新産業起業化支援事業費	決算額	1,226	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>エネルギー産業起業化研究会を主体とする新産業化に係る様々な地元の企業活動を支援しました。</p> <p>エネルギー産業起業化支援事業            ・電気技術検討会 1回（シカ等忌避装置の用途に関する協議等）            ・共同研究推進分科会 2回（水素エネルギー産業勉強会）            ・情報収集及び情報提供・外部事業参画 4回            ・日本原子力発電(株)研究公募 1件採択            技術コーディネーター指導事業 207回</p>			一般財源	1,226

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	中小企業融資資金貸付金	決算額	300,000	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
市内の中小企業者及び新たに事業を営もうとする者に、運転資金等を金融機関と協調して融資しました。			一般財源	-
利用実績 ①中小企業経営安定資金 ・運転資金                   13件 92,700千円 ・設備資金                   2件 18,700千円 ②小規模事業者特別資金 ・運転資金                   14件 60,750千円 ・設備資金                   5件 11,200千円			諸収入	300,000

事業	信用保証料補給金	決算額	2,466	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市の制度融資利用者が、福井県信用保証協会を利用した場合における保証料の一部又は全部を補給しました。			一般財源	2,466
補給状況           22件   2,466千円				

事業	中小企業振興事業費補助金	決算額	2,397	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
商工業の振興発展のため、中小企業の経営又は技術の改善を図る敦賀商工会議所の事業に対し、その事業費の一部を助成しました。			一般財源	2,397
事業主体 敦賀商工会議所 実施事業 ①女性会事業 ②物産振興事業 ③創業人材育成事業 ④敦賀ブランド推進事業 ⑤景気動向調査及び経営環境変化に関する調査事業				

事業	小規模事業経営支援事業費補助金	決算額	7,396	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀商工会議所が行う小規模企業の経営指導、育成に対する事業費の一部を補助しました。			一般財源	7,396
事業主体 敦賀商工会議所 実施内容 ・講習会開催事業 ・記帳継続指導事業 ・金融指導事業 ・小規模事業施策普及事業 ・専門家派遣事業 ・経営環境変化対応支援事業 ・経営安定特別相談事業 等				

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	中小企業支援事業費	決算額	5,219	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
生産性向上のための設備投資、販路拡大及び技術開発を進める中小企業者に対する支援を実施しました。			一般財源	5,219
支援件数 ①生産性向上のための設備投資及び販路拡大支援 4件 ②技術開発支援 1件				

事業	まちなか創業等促進支援事業費補助金	決算額	500	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
中心市街地で創業や二次創業等を行う中小企業者が、創業計画等について金融機関の審査を経て、融資を実行される場合に、初期投資の一部を支援しました。			一般財源	500
事業実施件数 1件				

事業	新商品チャレンジ事業費	決算額	645	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域資源を活用し、福井しあわせ元気「国体・障スポ」の開催及び北陸新幹線敦賀開業を見据えた受け皿づくりを進めるため、敦賀をPRする新商品の開発等を支援し、産業技術の発展及び販売を促進することで、本市の知名度向上及び記念すべき年の意識高揚を図りました。			一般財源	645
補助件数 2件 補助金額 418千円 その他 商品を掲載したブランドカタログの作成				

事業	小規模事業者キャッシュレス決済推進事業費	決算額	590	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
北陸新幹線敦賀延伸を見据え、観光客の増加による消費拡大等を取り込むために、小規模事業者等のICクレジットカード及び電子マネーの決済端末設置を支援しました。			一般財源	315
支援件数 8件			県支出金	275

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	赤レンガ倉庫運営事業費	決算額	36,222	
所属	新幹線まちづくり課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>敦賀赤レンガ倉庫の指定管理運営に係る経費を支出しました。 また、経年劣化等により手入れが必要なオープンガーデンの植栽について、植替え等に必要な経費等を支出しました。</p> <p>指定管理料 36,000千円 (平成30年度)            ガーデン植栽植替等 (委託料) 191千円            駐車場電気料金 (需用費) 31千円            ジオラマ館入館者数 62,398人 (平成30年度)            指定管理期間 平成30年4月1日から令和3年3月31日まで            指定管理者 株式会社丹青社</p>			一般財源	24,722
			諸収入	11,500

事業	地域コミュニティ事業費補助金	決算額	2,500	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>コミュニティ活動の活性化を図るため、敦賀まつり等で使用する子供神輿の修繕に対して支援しました。</p> <p>事業内容：清水町1丁目子供神輿修繕            実施主体：清水町1丁目区</p>			一般財源	-
			諸収入	2,500

事業	企業立地促進基金積立金	決算額	27,245	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>企業立地の促進に要する財源を確保するため、企業立地促進基金に積立を行いました。</p> <p>原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金分 27,116千円            利子分 129千円</p>			一般財源	-
			国庫支出金	27,116
			財産収入	129

事業	観光宣伝普及事業費	決算額	6,534	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>豊富な観光資源を県内外に広くPRし、年間を通して誘客に取り組むことにより、本市の知名度向上に努めました。</p> <p>実施内容            ・ 出向宣伝 (市外イベント等における観光PR) 162千円            ・ 観光パンフレットの印刷 2,592千円            ・ 新聞、雑誌への広告掲載 648千円            ・ 各種団体負担金 等 3,132千円</p>			一般財源	6,534

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	合宿誘致事業費	決算額	850	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>学生の合宿を誘致することにより、将来の観光リピーターとなりうる若年層の交流人口拡大を図り、賑わいを創出するとともに、滞在宿泊型観光を推進しました。</p> <p>補助対象 福井県外に所在する、高等学校、高等専門学校、短期大学又は大学の生徒又は学生で構成され、敦賀市内で宿泊合宿を行う部活動、サークル活動、ゼミ等の団体</p> <p>実績 12校 延べ741人泊</p>			一般財源	412
			県支出金	438

事業	観光賑わい推進事業費	決算額	7,283	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>日本遺産に認定された北前船寄港地・船主集落のストーリーをはじめとする、本市ならではの観光資源や歴史・文化を、市内外に広く発信することを目的とした催事を開催しました。また、日本遺産や鉄道遺産等をはじめとする本市の観光資源とつながりの深い友好都市と連携し、相互の交流促進及び観光振興を図りました。</p> <p>催事名 観光物産inみなと敦賀 2018 開催日 平成30年10月20日(土)～21日(日) 開催場所 きらめきみなと館 来場者数 延べ32,000人</p>			一般財源	7,283

事業	歴史遺産活用推進事業費	決算額	4,484	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の構成文化財や鉄道遺産をはじめとする近代化遺産等、本市ならではの歴史遺産を活用した観光振興に取り組み、本市の魅力発信及びさらなる観光客の誘致を図りました。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出向宣伝、各種協議会への参加旅費 578千円</li> <li>・ 観光パンフレットの作成 246千円</li> <li>・ 新聞、雑誌への広告掲載 454千円</li> <li>・ 各種協議会に関する負担金 等 3,206千円</li> </ul>			一般財源	4,286
			県支出金	198

事業	観光協会事業費補助金	決算額	106,845	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(一社)敦賀観光協会の事業を補助することにより、魅力的なイベントや効果的な観光PRを実施し、観光客の誘致を図りました。</p> <p>補助内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光協会運営事業費補助金 65,212千円</li> <li>・ 松原海水浴場運営事業費補助金 11,069千円</li> <li>・ 花火大会開催事業費補助金 23,782千円</li> <li>・ 遊教塾運営事業費補助金 949千円</li> <li>・ 松原臨時案内所運営事業費補助金 635千円</li> <li>・ 敦賀Reプロモーション事業費補助金 3,372千円</li> <li>・ 観光画像素材購入事業費補助金 875千円</li> <li>・ クルーズ船おもてなし事業費補助金 951千円</li> </ul>			一般財源	92,845
			諸収入	14,000

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	市内周遊バス運行事業費補助金	決算額	19,500	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>本市を訪れる観光客の二次アクセスを確保し、利便性向上と誘客促進を図るため、JR敦賀駅から主要観光スポットを巡る「ぐるっと敦賀周遊バス」の運行事業に補助を行いました。</p> <p>運行概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行ルート <ul style="list-style-type: none"> <li>【観光ルート】 氣比神宮、敦賀赤レンガ倉庫等 11地点</li> <li>【ショッピングルート】 日本海さかな街、リラ・ポート等 7地点</li> </ul> </li> <li>・運行便数 平日7便、土日祝日12便（土日祝日の増便は観光ルートのみ）</li> <li>・利用者数 41,243人（昨年度：36,619人）</li> </ul>			一般財源	18,000
			諸収入	1,500

事業	広域避難先交流事業費	決算額	548	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>原子力災害時の県外広域避難に係る協定を締結した自治体の住民に、原子力発電の知識を深めてもらうとともに敦賀市をより知ってもらうため、市内各施設の視察を実施しました。</p> <p>【実施自治体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良県天理市 32名（天理市職員1名含む）</li> <li>・奈良県生駒市 35名（生駒市職員2名含む）</li> </ul> <p>【視察先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本原子力発電株式会社敦賀発電所</li> <li>・敦賀赤レンガ倉庫</li> <li>・氣比神宮</li> <li>・日本海さかな街</li> </ul>			一般財源	548

事業	姉妹都市出向宣伝事業費	決算額	1,235	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>本市の姉妹都市である茨城県水戸市にて開催された観光物産展にて物販・観光PR等を行い、相互交流の拡大及び観光客の誘致を図りました。</p> <p>開催日時 平成30年11月15日（木）～20日（火）の6日間 開催場所 茨城県水戸市（京成百貨店催事場） 行事名称 「姉妹・親善都市と交流都市の観光と物産展」</p>			一般財源	1,235

事業	観光案内看板補修等事業費	決算額	2,614	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市内各地に設置している観光案内看板の経年劣化に伴い、看板の補修・解体を行いました。</p> <p>&lt;観光案内看板設置場所及び補修内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敦賀インターチェンジ歓迎塔の補修</li> <li>・総合運動公園内観光看板の補修</li> <li>・氣比神宮駐車場内観光看板の解体・撤去</li> </ul>			一般財源	2,614

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	レンタサイクル拠点整備事業費	決算額	6,782	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 敦賀駅周辺から観光資源が集積する敦賀港周辺エリアにおける二次交通の充実化を図るため、レンタサイクルの拠点整備に向けたシステムの選定や貸出返却拠点の配置シミュレーション、概算事業費の算出等を行う詳細設計を実施しました。			一般財源	3,391
事業費内訳 ・委託料 6,782千円			国庫支出金	3,391

事業	観光案内看板整備事業費	決算額	5,238	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 中心市街地における観光客の周遊利便性の向上を図るため、老朽化が進む既存観光案内看板の建て替えに向けた詳細設計を実施しました。			一般財源	2,619
事業費内訳 ・委託料 5,238千円			国庫支出金	2,619

事業	敦賀きらめき温泉運営事業費	決算額	77,623	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
本市の観光振興と市民の健康増進を図るため、指定管理者による敦賀きらめき温泉リラ・ボートの管理運営及び施設維持のための修繕等を行いました。			一般財源	77,623
指定管理者 ㈱浜名湖グラウンドゴルフパーク				
①委託料 72,384千円 (うち指定管理料71,930千円) ②修繕料 5,080千円 (熱交換器コイル交換修繕等) ③備品購入費 115千円 (テレビ等) ④その他 44千円				

事業	ポートセールス等貿易促進事業費	決算額	1,639	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀港の定期航路の安定化、取扱貨物の増加を図るため、ポートセールスを実施するとともに、貿易事情に関する情報及び資料の収集を実施しました。			一般財源	961
実施内容 ①国内へのポートセールス ②福井県貿易振興協議会への負担金 ③貿易関係情報・資料の収集			国庫支出金	678

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	敦賀港貨物集荷推進事業費	決算額	36,227	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀港のポートセールス業務を行った敦賀港国際ターミナル株式会社に対し、補助を行いました。 また、敦賀港からコンテナ貨物等の輸出入を行った業者に対し補助を行いました。			一般財源	36,227
事業内容 ①ポートセールス促進事業補助金 ②敦賀港利用拡大事業（小口荷主等）補助金 37社 ③敦賀港利用拡大事業（大口荷主等）補助金 5社 ④敦賀港利用拡大事業（県内荷主）補助金 1社				

事業	敦賀港定期航路活性化促進事業費補助金	決算額	4,825	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀港において、内貿・外貿航路を運航する船社に対し、10～3月の冬季の取扱貨物量に応じて補助を行いました。			一般財源	4,825
補助対象 敦賀港を発着する定期航路を運航する事業者 補助内容 積載貨物量に応じて補助 補助実績 7社				

事業	姉妹都市交流事業費	決算額	8,880	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
姉妹都市との経済、文化、教育等あらゆる分野の交流を促進し、相互の友好親善を深めるための事業を実施しました。			一般財源	8,880
実施事業 ・訪韓児童親善使節団派遣事業（7月26日～7月31日） ・東海市児童親善使節団受入事業（8月2日～8月7日） ・東海市職員研修受入事業（5月21日～11月19日） ・ナホトカ市友好親善使節団受入事業（9月23日～9月27日） ・訪中親善使節団派遣事業（7月2日～7月6日）				

事業	敦賀ムゼウム運営事業費	決算額	9,354	
所属	人道の港発信室			
事業の成果報告			財源内訳	
人道の港敦賀を広くPRするため、人道の港敦賀ムゼウムの管理運営を行いました。			一般財源	7,098
実施内容 ・人道の港敦賀ムゼウム管理運営業務（入館者数39,329人） ・人道の港敦賀ムゼウムパンフレット作成業務（日本語、英語、ヘブライ語）等			諸収入	2,256

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	人道の港敦賀事業費	決算額	6,098	
所属	人道の港発信室			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>人道の港敦賀ムゼウムの運営による本市の存在感を高めるため、世界各国の関係者等とのネットワーク拡充を図りました。</p> <p>また、誘客促進に向け、国内6市町村によるピジット・ジャパン地方連携事業の実施等、国内外への情報発信を積極的に行いました。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉原サバイバー等の受入</li> <li>・関係国公館及び関係者訪問 等</li> </ul>			一般財源	5,981
			県支出金	97
			繰入金	20

事業	敦賀ムゼウム整備事業費	決算額	93,958	
所属	人道の港発信室			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に伴う受け皿づくりとして、金ヶ崎周辺施設整備計画を基に「人道の港敦賀ムゼウム」の新築及び展示に関する実施設計等を行いました。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「人道の港敦賀ムゼウム」新築工事及び展示製作業務に関する実施設計</li> <li>・「人道の港敦賀ムゼウム」新築に伴う電柱等の移設補償工事</li> <li>・駐車場整備工事</li> </ul>			一般財源	29,110
			国庫支出金	34,148
			市債	30,700

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	道路除雪費	決算額	80,313	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
積雪時における市民生活の円滑な交通を確保するため、道路除雪等を行いました。			一般財源	59,071
実施期間 平成30年11月15日～平成31年3月31日 除雪延長 1,839路線 384.6km 歩道除雪 39路線 42.2km 除排雪出動日数 5日 委託業者 80社 使用除雪機械 173台 除雪機械関係経費 修繕料、賃貸借料 消雪施設関係経費 管理委託料、電気料等			国庫支出金	21,242

事業	除雪機械購入費補助金	決算額	9,980	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
継続的な除雪体制の確保及び強化を図るため、一定の要件を満たす事業者に対し、道路除雪機械を購入する際の費用の一部を補助しました。			一般財源	9,980
対象事業者数 5事業者 補助対象機械 ホイールローダー 5台 補助率 購入費の3分の1（補助金額の上限200万円）				

事業	道路照明灯LED化推進事業費	決算額	33,207	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
市道等に設置される従来型の道路照明灯（水銀灯等）について、長寿命で節電効果が高く、環境にもやさしいLEDの照明灯に交換しました。			一般財源	33,207
対象LED道路照明灯数 8,951灯				

事業	道路維持修繕等事業費	決算額	143,602	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
道路の通行及び市民生活の安全を確保するため、道路の維持修繕等を行いました。			一般財源	123,902
工事内容 市内全域の道路維持修繕工事、路面清掃、道路除草、道路排水施設修繕			市債	19,700

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	国道8号空間整備事業費	決算額	3,236	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(繰越明許) 本町通り(国道8号本町区間)の道路空間整備に向けて、関係機関協議及びパブリックコメントを踏まえて、新たに創出される空間の美装化やストリートファニチャーの詳細設計を行いました。</p> <p>道路空間詳細設計業務委託(繰越明許) 1式 パブリックコメント 8月1日~8月14日</p>			一般財源	218
			国庫支出金	1,618
			市債	1,400

事業	道路改良事業費(補助)	決算額	128,070	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>生活圏と市街地をつなぎ、歩行者等の安全を確保するため、主要幹線道路の整備を行いました。</p> <p>工事箇所 市道松原呉羽線 L=420.3m 市道三島港線 L=170.4m 市道山泉榎林線 L=49.7m 市道筋生野23号線 L=436.5m 市道花城1号線 L=517.3m 測量箇所 市道氣比余座線 L=250.0m</p>			一般財源	4,885
			国庫支出金	67,685
			市債	55,500

事業	市道西浦2号線整備事業費	決算額	40,145	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越明許22,584千円) 西浦地区のバイパス道路としての市道西浦2号線道路整備のため、詳細設計を行い、道路用地を購入しました。</p> <p>道路詳細設計 1式 道路用地購入 1式</p>			一般財源	-
			分担金負担金	40,145

事業	道路改良事業費(単独)	決算額	26,401	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>生活環境の変化に対応するため、市道の改良工事を行いました。</p> <p>工事箇所 市道金山1号線(金山) L=265.1m 市道大比田3号線(大比田) L=22.8m 市道長沢10号線(長沢) L=107.5m 市道榎林2号線(榎林) L=79.4m 市道171号線(若泉町) L=49.1m 測量箇所 市道御名3号線(公文名) L=60m</p>			一般財源	23,201
			市債	3,200

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	道路側溝新設事業費	決算額	23,697	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
未整備区間の側溝及び道路冠水区間の老朽化した側溝の整備を行いました。			一般財源	23,697
工事箇所	市道若葉3号線外5線	L=337.1m		
測量箇所	市道山泉1号線外1線	L=140.0m		

事業	消雪施設整備事業費	決算額	44,987	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
冬期間の車両通行を確保し、交通安全及び市民生活の向上を図るため、消雪施設の整備及び設計を行いました。			一般財源	6,587
			国庫支出金	26,400
			市債	12,000
工事箇所	市道長谷2号線(長谷)	散水管敷設	1式	
[補助]	市道183号線外1線(松島町)	散水管敷設	1式	
[単独]	市道101号線外(津内町1丁目外)	散水ノズル取替外	1式	
業務委託箇所	市道公文名1号線(公文名外)	測量及び詳細設計	1式	

事業	第2産業団地取付道路整備事業費	決算額	102,082	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
第2産業団地の整備に伴い、国道8号から産業団地までのアクセス道路となる市道田結1号線の道路改良工事を実施しました。			一般財源	2,082
			国庫支出金	100,000
工事内容	法面工(植生基材吹付)	A=1,916㎡		
	函渠工	L=27.0m		
	重力式擁壁工	1式		
	排水構造物工	1式		
	舗装工	1式		

事業	舗装道新設事業費	決算額	7,236	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
安全で快適な道路環境を保つため、舗装道の整備を行いました。			一般財源	7,236
工事箇所	市道金山1号線(金山)	L=267.0m		
	市道大比田3号線(大比田)	L=22.8m		
	市道長沢10号線(長沢)	L=111.0m		
	市道榎林2号線(榎林)	L=79.4m		

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	橋りょう診断業務費	決算額	11,159	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
橋りょうの長寿命化及び安全性を確保するため、橋りょう点検、調査及びシステム管理を行いました。			一般財源	5,455
点検箇所 管理委託	竹鼻橋外41橋 橋りょう維持管理支援業務		国庫支出金	5,704

事業	橋りょう長寿命化計画策定事業費	決算額	17,172	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
全橋りょうを対象とした橋りょう長寿命化修繕計画の策定を行いました。			一般財源	7,727
委託料	橋りょう長寿命化修繕計画策定業務 1式		国庫支出金	9,445

事業	橋りょう長寿命化事業費	決算額	35,458	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
老朽化した橋りょうの改修工事を行いました。			一般財源	1,657
橋りょう改修工事			国庫支出金	19,501
振武橋(みどりヶ丘町)	断面修復工 伸縮装置補修工 支承防錆工		市債	14,300
奥野橋(疋田)	橋面防水工 伸縮装置取替工 支承防錆工			
下曾々木橋(曾々木)	断面修復工 防護柵取替工			

事業	交通安全施設設置事業費	決算額	24,607	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
道路の安全を確保するため、道路区画線、道路反射鏡、防護柵及び冠水監視システムを設置しました。			一般財源	11,407
工事箇所			市債	13,200
道路区画線設置	L=12,425m			
道路反射鏡設置	N=6箇所			
防護柵設置	L=102.0m			
冠水監視システム	N=1箇所			

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	河川改良事業費（単独）	決算額	87,167	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許33,600千円) 台風等出水期の河川周辺への被害を防止、抑制するため、また、河川護岸の崩壊等に対応するため、測量、改良工事を行いました。			一般財源	2,167
			市債	85,000
業務委託 準用河川 原川（原） 分筆登記 N=1筆 普通河川 神明川（関） 測量設計 L=70.0m				
工事箇所 準用河川 原川（原） 護岸工 L=66.1m 準用河川 緑川（みどりヶ丘町） 護岸嵩上げ工 L=13.0m				

事業	河川美化地域活動事業費補助金	決算額	971	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
社会全体で河川環境を保全する活動を促進するため、地域住民が行う草刈等の河川維持管理活動に要する経費を補助しました。			一般財源	485
			県支出金	486
補助対象 井ノ口川を美しくする会 外 対象河川 笙の川、黒河川、井の口川、木の芽川、助高川、三味線川				

事業	みなと賑わい推進事業費	決算額	13,070	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
多くの方が交流する賑わいのある港を目指し、クルーズ客船の入出港イベント等を実施しました。			一般財源	13,030
			繰入金	40
実施内容 ・船社訪問（ポートセールス） ・入出港イベントの開催 ・クルーズ客船寄港時バス借上 ・外国客船乗船客用散策マップの作成 ・クルーズ誘致補助制度の運用 等				

事業	駅前広場・交流施設運営事業費	決算額	7,362	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀駅交流施設・敦賀駅前広場について、施設の一体的な管理運営を行いました。			一般財源	7,362
指定管理者 (株)エコシステム 指定期間 平成30年4月1日～令和4年3月31日まで 管理内容 清掃、保安警備、施設保守管理点検、除雪等				

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	都市再生整備計画策定事業費	決算額	3,672	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
都市再生特別措置法に基づき、地域の特性等を踏まえ、まちづくりの目標やその実現のための事業等を記載した「都市再生整備計画」を策定しました。			一般財源	3,672
計画名	敦賀市中心拠点地区都市再生整備計画			
計画期間	平成31年度から5箇年			
計画の目標	<p>大目標：北陸新幹線敦賀開業を契機とした中心市街地の賑わい創出と 活気にあふれた港まちつるがの再興</p> <p>目標1：中心市街地の活力を生み出すための子育て世代の定住促進を目指した まちづくり</p> <p>目標2：敦賀駅周辺エリアの利便性向上と賑わいの創出を目指したまちづくり</p> <p>目標3：敦賀港周辺エリアの交流人口増加による商業の活性化を目指した まちづくり</p>			

事業	立地適正化計画策定事業費	決算額	3,835	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成28年度から策定を進めてきた敦賀市立地適正化計画について、策定委員会や市民説明会等を経て、平成31年3月31日に公表するとともに、運用を開始しました。			一般財源	2,391
			国庫支出金	1,444
敦賀市立地適正化計画策定庁内検討会の開催	3回			
敦賀市立地適正化計画策定委員会の開催	2回			
敦賀都市計画審議会での説明	2回			
市民説明会の開催（プラザ萬象小ホール）	2回			
パブリックコメント実施	平成30年12月14日～平成30年12月27日			

事業	都市計画道路見直し検討事業費	決算額	7,170	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許5,530千円)			一般財源	6,770
長期未着手となっている都市計画道路について、平成29年度に実施した見直し評価において、見直し対象路線として路線4区間を選定していることから、その妥当性について関係機関と協議を行うとともに、将来的な都市計画の変更に向け、計画図書（案）を取りまとめました。			国庫支出金	400

事業	用途地域変更事業費	決算額	4,644	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
都市計画法上の用途地域が無指定である第2産業団地（田結地区）の整備地において、新たに用途指定（工業地域）を行うため、都市計画決定の手続きに必要な計画図書の作成を行いました。			一般財源	4,644
現在	用途地域無指定	容積率100%、建ぺい率60%		
	（一部）	容積率80%、建ぺい率50%の区域を含む		
計画	工業地域	容積率200%、建ぺい率60%		

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	屋外広告物景観改善支援事業費補助金	決算額	1,812	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成28年度の福井県屋外広告物条例の改正に伴い、既存不適格となった屋外広告物の撤去及び改修に対し、補助を行いました。			一般財源	453
補助件数 6件 補助率 対象経費の3分の2以内			県支出金	1,359

事業	街路事業費負担金	決算額	181,438	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
県が行う街路事業の経費の一部を負担しました。			一般財源	38
施工箇所 岡山松陵線（金山～若葉町）（市負担率 20.3%～20.575%） 敦賀駅東線（木ノ芽町～中）（市負担率 20.3%～22.5%）			市債	181,400

事業	駅周辺整備推進事業費	決算額	34,649	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>（決算額のうち繰越明許29,700千円）</p> <p>駅周辺整備構想策定委員会等を開催し、駅周辺整備の進捗状況の報告及び懸案事項の検討を行いました。また、駅西地区土地活用事業者として(株)青山財産ネットワークス及びHifリゾート(株)を、敦賀市知育・啓発施設指定管理者候補者として丸善雄松堂・編集工学研究所共同企業体を選定しました。</p> <p>駅周辺整備構想策定委員会 3回          駅西地区土地活用事業者審査委員会 1回          敦賀市知育・啓発施設指定管理者候補者選定委員会 1回</p> <p>業務内容          敦賀駅西地区土地活用に係る官民連携支援等業務委託 1式          敦賀駅西地区土地活用に係る知育・啓発施設運営事業者選定支援業務委託 1式          受注者 (株)日本総合研究所</p>			一般財源	24,749
			国庫支出金	9,900

事業	駅前立体駐車場整備事業費	決算額	831,649	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>（決算額のうち繰越明許695,412千円）</p> <p>北陸新幹線敦賀開業を見据え、駅利用者の利便性向上を図るとともに、敦賀の玄関口としての拠点機能を強化するため、敦賀駅西地区に駐輪場を含む立体駐車場の新築工事等に着手しました。</p> <p>工事内容          ・敦賀駅前立体駐車場新築工事          ・敦賀駅前立体駐車場電気工事          ・敦賀駅前立体駐車場外構工事</p>			一般財源	76,443
			国庫支出金	397,506
			市債	357,700

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	花のまちづくり事業費	決算額	7,607	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>花のまちづくりを目的として公共施設（公民館等）や地域団体等に花苗を配付しました。また、中央分離帯及び市が管理する花壇に花を植栽し、管理を行うとともに、福井しあわせ元気国体・元気大会実行委員会と連携し、歓迎花壇として活用しました。</p> <p>配付実績          秋 苗：ペチュニア、マリーゴールド 37,080本          春 苗：パンジー 37,080本          配付先：市施設、地区団体、市管理花壇等</p> <p>国体関係          市管理花壇（松原花壇、松原公園花壇、舞崎花壇）に、はぴりゅうの形などに花を植え付け、歓迎花壇として活用しました。          また、協力団体（19団体）にプランターを配付し、当事業の花苗を植えてもらい、歓迎プランターとして活用しました。</p>			一般財源	7,607

事業	北陸新幹線駅周辺整備事業費	決算額	9,260	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>（繰越明許）          北陸新幹線敦賀開業に向けた駅周辺整備を行うため、新幹線駅前広場の詳細設計等を行いました。</p> <p>業務委託費 9,260,400円          受注者 ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)北陸支店</p>			一般財源	452
			国庫支出金	5,108
			市債	3,700

事業	北陸新幹線駅周辺施設整備事業費	決算額	9,684	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に向けた駅周辺施設整備を行うため、新幹線駅前広場の散策路連絡橋詳細設計等に着手しました。</p> <p>業務内容          ・散策路連絡橋詳細設計業務委託          ・新幹線駅前広場用地測量業務委託 外</p>			一般財源	4,717
			国庫支出金	1,378
			県支出金	3,589

事業	北陸新幹線駅周辺道路整備事業費	決算額	23,110	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に向けた駅周辺道路整備を行うため、市道188号線の詳細設計等を行いました。</p> <p>業務内容          ・市道188号線詳細設計業務委託          ・市道188号線用地測量業務委託          ・市道188号線物件補償調査業務委託</p>			一般財源	8,660
			国庫支出金	12,050
			市債	2,400

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	北陸新幹線建設事業費負担金	決算額	78,992	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許40,527千円) 北陸新幹線の本工事費及び附帯工事等に係る市負担金の支出を行いました。			一般財源	7,992
			市債	71,000

事業	北陸新幹線関連公共施設等整備事業費	決算額	47,595	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
北陸新幹線沿線集落において、円滑な事業の推進及び早期の工事完成を達成するため、各集落を支援することを目的とした整備を行いました。			一般財源	23,798
事業内容 ・藤の川河川改修詳細設計業務委託 ・越坂川河川改修詳細設計業務委託 ・市道樫曲1号線道路設計業務委託 ・藤の川外1用地測量業務委託 ・越坂川用地測量業務委託 ・市道樫曲1号線用地測量業務委託 ・葉原地区農道舗装工事 ・道口区集会施設修繕工事 ・樫曲地区作業道整備工事 外			県支出金	23,797

事業	空き家等対策協議会運営費	決算額	343	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市空き家等の適切な管理に関する条例に基づき、敦賀市空き家等対策協議会を設置しました。			一般財源	343
委員数 10名 委員構成 学識経験者、市民団体代表等 開催数 4回				

事業	定住促進住宅改修等支援事業費	決算額	5,442	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市への定住を促進するため、リフォーム工事又は住宅取得に要する費用の一部を補助しました。			一般財源	1,679
3世代ファミリー定住支援事業 住宅リフォーム補助 2件 住宅取得補助 2件			国庫支出金	2,336
子育て世帯と移住者への住まい支援事業 住宅リフォーム補助 3件 空き家購入補助 4件			県支出金	1,427

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	木造住宅耐震化促進事業費	決算額	4,055	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
木造住宅耐震化の促進を図るため、木造住宅耐震診断士の派遣や耐震改修費の補助を行いました。		一般財源	1,027	
木造住宅耐震診断士派遣等業務委託料 対象戸数 16戸 (前年度14戸)		国庫支出金	2,045	
木造住宅耐震改修促進事業補助金 対象戸数 3戸 (前年度5戸)		県支出金	983	

事業	優良賃貸住宅事業費	決算額	6,690	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
民間資本による優良賃貸住宅の管理費及び居住している中堅所得者、高齢者世帯等の家賃の一部補助を行いました。		一般財源	4,252	
優良賃貸住宅家賃等補助金 補助戸数 管理戸数		国庫支出金	2,438	
特定優良賃貸住宅 21戸 (44戸)				
高齢者向け優良賃貸住宅 13戸 (25戸)				
地域優良賃貸住宅 4戸 (16戸)				
計 38戸 (85戸)				

事業	空き家等対策事業費	決算額	5,084	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
適切な管理が行われていない空き家等が生活環境に深刻な影響を及ぼしていることから、市内の「空き家等実態調査」を実施し、空き家対策の基礎となるデータベースを構築しました。		一般財源	5,084	
また、老朽化し危険な空き家の解体費用の補助を行いました。				
空き家等実態調査				
空き家判定戸数 1,038戸				
内訳 老朽度判定高 76戸				
老朽度判定中 307戸				
老朽度判定低 655戸				
老朽危険空き家除却支援事業 補助戸数 5戸				

事業	市営住宅補修事業費	決算額	10,444	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告		財源内訳		
敦賀市公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅の修繕工事により、住環境の整備充実を図りました。		一般財源	-	
工事内容 平成30年度中耐住宅非常照明器具取替工事		使用料手数料	10,444	
平成30年度市営住宅量水器取替工事				
三楽園住宅児童遊園木製総合遊具改修工事				

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	市営住宅改修事業費	決算額	48,916	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅の改修工事により、住環境の整備充実を図りました。			一般財源	-
工事内容			国庫支出金	23,362
三島住宅1号棟屋上防水改修工事			市債	25,500
桜ヶ丘住宅2号棟屋上防水改修工事			使用料手数料	54
東洋住宅1号棟外壁改修工事				
三楽園住宅3・4号棟宅内給水配管改修工事				
東洋住宅1~4号棟ガス主管取替工事				

事業	市営住宅解体整備事業費	決算額	3,529	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
老朽化が著しい市営住宅の解体を行い、団地の環境整備を図りました。			一般財源	3,529
解体箇所				
移転補償金				
桜ヶ丘住宅 1棟 4戸				
11件				

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	「知・徳・体」充実事業費	決算額	1,152
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>幼児教育から中学校修了までの学びをつなぐ「敦賀市『知・徳・体』充実プラン」や令和2年度までの教育行政の具体的な施策を定めた「敦賀市教育振興基本計画」等に基づき、子どもたちの社会性を育み、学力の向上とそれに必要な教職員の資質向上に取り組みました。</p> <p>敦賀市「知・徳・体」充実プラン研修会 3回開催 130,100円                  敦賀市「知・徳・体」充実プラン改訂版印刷 332,640円                  家庭学習ガイド印刷 271,080円                  先生のためのワークブック印刷 167,400円                  保幼小連携のためのバス借上料 250,387円</p>		一般財源	1,152

事業	働き方改善推進事業費	決算額	7,185
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>学校現場を取り巻く環境が複雑化・多様化し、学校に求められる役割が拡大する中、教員の長時間勤務の改善が課題となっています。業務改善により、授業改善に取り組む時間や教員が子どもと向き合う時間を確保し、教員の専門性を発揮できる環境を整えるため、学校運営支援員及び部活動指導員を配置しました。</p> <p>配置人数 学校運営支援員 40名                  部活動指導員 3名</p>		一般財源 県支出金	3,560 3,625

事業	地域教育コミュニティ推進事業費	決算額	9,760
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>「生きる力」の育成を基本とし、特色ある教育、特色ある学校づくりを推進するため、家庭・学校・地域と連携し、相互に教育力や情報を提供し、家庭・学校・地域が一体となって教育力の向上を図りました。</p> <p>地域教育コミュニティ推進研究事業 6,071,405円 (17団体)                  中学生の社会体験活動事業 400,000円 (全中学2年生)                  小中接続研究推進事業 1,598,998円 (全中学校区)                  小中連携合同事業 249,736円 (角鹿中学校区)                  小小連携合同事業 150,000円 (角鹿中学校区)                  学力向上推進事業 1,290,013円 (1団体)</p>		一般財源	9,760

事業	魅力ある学校づくり調査研究事業費	決算額	467
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>不登校対策の推進に向けた教育委員会の果たすべき役割についての調査研究を行いました。</p> <p>小中合同授業の実施 1回                  教職員を対象とした研修会の実施 2回                  調査研究委員会への参加 4回                  先進地への視察 1回                  魅力ある学校づくり調査研究事業リーフレット 500部作成</p>		一般財源 県支出金	- 467

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	角鹿中学校区小中一貫校設置準備委員会関係経費	決算額	627	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
老朽化する学校施設への対応や児童・生徒のより良い学習環境の向上等を目指し、角鹿中学校、敦賀北、赤崎及び咸新小学校を統合した小中一貫校の設置に向けて、統合の実現に必要となる課題の解決や準備事項について検討・調整を行いました。			一般財源	627
角鹿中学校区小中一貫校設置準備委員会 1回開催 総務部会 3回開催 学校運営部会 3回開催 PTA部会 3回開催 施設整備部会 9回開催				

事業	スクールバス運行費	決算額	45,109	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
スクールバス等を運行し、遠距離通学者の安全確保と保護者の経費負担の軽減を図りました。			一般財源	45,109
運行実績 敦賀北小学校 (東浦地区 5名) 松原小学校 (西浦地区 19名、原区 2名) 咸新小学校 (東郷地区 12名) 中郷小学校 (西愛発地区 11名、東愛発地区 14名) 気比中学校 (西愛発地区 6名、東愛発地区 4名) 角鹿中学校 (東浦地区 11名、東郷地区 8名) 松陵中学校 (西浦地区 15名) 計 107名 (小学校 63名、中学校 44名)				

事業	ソーシャルワーカー配置事業費	決算額	2,123	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
様々な環境的要因により学校生活に不適應を起こしている児童・生徒及び保護者の環境改善を図るため、スクールソーシャルワーカーを配置し、関係機関との連携を行いました。			一般財源	-
配置人数 2名 市内小中学校への訪問 132回 ハートフル・スクールへの訪問 36回			県支出金	2,123

事業	地域と進める体験推進事業費	決算額	3,361	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
児童・生徒が自らの地域の課題等を改善する体験学習を通して、ふるさと福井に誇りや愛着を持ち、新たな活力を生み出す人材を育成するため、各小中学校が実施する地域と進める体験推進事業に対して、補助金を交付しました。			一般財源	1,681
補助額 1校あたり200,000円を上限 (市1/2、県1/2) 実施校 17校 (全小中学校) 実施年度 事業開始年度から3年間 対象学年 小学校5・6年生、中学生			県支出金	1,680

## 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	ふくいの地場産学校給食推進事業費	決算額	1,181	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(事務局費)          地場産の特産食材を使用した学校給食を児童・生徒に提供するとともに、それらを教材とした食に関する授業を実施することを通して、地域の農林水産業や食文化への理解を深めるとともに、ふるさとを誇りに思う心を育むことを目的にした「ふくいの地場産学校給食推進事業」を実施しました。</p> <p>回数 地場産の特産食材(1回当り150円)を使用した給食を年3回提供          実施日・主な献立(食材)名          7月9日、13日 ふくいサーモンの塩焼き(ふくいサーモン)外          11月13日、16日 ブリの竜田揚げ(福井県産ぶり)外          12月7日、10日 敦賀ふぐの唐揚げ(敦賀ふぐ)外          対象人数 2,625名(平成30年5月 学校基本調査の児童・生徒数)          対象校 【小学校】敦賀南、松原、杳見、東浦、赤崎、咸新、粟野南、黒河          【中学校】氣比、松陵、東浦          補助金 県補助金10/10(ふくいの地場産学校給食推進事業費補助金)</p>			一般財源 県支出金	- 1,181

事業	教育相談支援事業費	決算額	4,175	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>保護者や学校等関係機関と連携を図りながら、不登校・いじめなど児童・生徒の抱える問題を総合的に解決し、学校復帰を支援するため、ハートフル・スクールにスクールカウンセラー及び教育相談支援員を配置しました。</p> <p>スクールカウンセラー          配置人数 1名 配置日 月3回          教育相談支援員          配置人数 2名 配置日 月曜日から金曜日まで(祝日は休業)          時間 午前9時から午後4時まで          ※学校巡回スクールカウンセラーは、平成30年度から県で支出</p>			一般財源	4,175

事業	ふくいの地場産学校給食推進事業費	決算額	1,250	
所属	学校給食センター			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(給食センター費)          地場産の特産食材を使用した学校給食を児童・生徒に提供するとともに、それらを教材とした食に関する授業を実施することを通して、地域の農林水産業や食文化への理解を深めるとともに、ふるさとを誇りに思う心を育むことを目的にした「ふくいの地場産学校給食推進事業」を実施しました。</p> <p>回数 地場産の特産食材(1回当り150円)を使用した給食を年3回提供          実施日・主な献立(食材)名          7月9日、13日 ふくいサーモンの塩焼き(ふくいサーモン)外          11月13日、16日 ブリの唐揚げ和風だれかけ(福井県産ぶり)外          12月7日、10日 敦賀ふぐの唐揚げ(敦賀ふぐ)外          対象人数 2,777名(平成30年5月 学校基本調査の児童・生徒数)          対象校 【小学校】敦賀西、敦賀北、中央、中郷、粟野          【中学校】角鹿、粟野          補助金 県補助金10/10(ふくいの地場産学校給食推進事業費補助金)</p>			一般財源 県支出金	- 1,250

事業	小学校給排水設備改修事業費	決算額	49,248	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(繰越明許)          粟野南小学校の児童トイレ及び職員トイレの改修を行い、全て洋式化しました。</p> <p>便所改修建築工事 29,916,000円          便所改修機械工事 19,332,000円          対象箇所 普通教室棟 6箇所(1階から3階までの男女各1箇所)          管理特別教棟 2箇所(1階男女各1箇所)</p>			一般財源 国庫支出金 市債	9,269 13,479 26,500

## 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	非構造部材耐震補強事業費	決算額	15,654	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 中央小学校の体育館外壁のクラックを改修し、吹付改修を行いました。  対象箇所 クラック改修 93.7㎡ 吹付改修 1,650㎡			一般財源 市債	4 15,650

事業	学校支援員配置事業費	決算額	32,465	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 児童の教育環境を充実させるため、各支援員を配置し、学級担任等と連携しながら支援活動を行いました。  配置人数 学校支援員 15名 学校図書館支援員 11名 小学校外国語活動支援員 9名			一般財源	32,465

事業	遠隔授業・研修システム整備事業費	決算額	3,200	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 遠隔地との情報交換及び授業を拡充するため、小学校に整備してある遠隔授業・研修システムの追加整備を行いました。  実施校 敦賀西小学校、敦賀南小学校、松原小学校、中央小学校、杵見小学校、東浦中学校、中郷小学校、粟野小学校、粟野南小学校、黒河小学校			一般財源 県支出金	1,600 1,600

事業	小中一貫校整備事業費	決算額	38,957	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 老朽化する学校施設への対応や児童・生徒のより良い学習環境の向上等を目指し、角鹿中学校、敦賀北、赤崎及び咸新小学校を統合した小中一貫校を設置するため、実施設計を行いました。  実施設計委託料 37,659,600円 実施設計監理委託料 623,700円 確認申請等手数料 674,080円			一般財源	38,957

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	非構造部材耐震補強事業費	決算額	17,496	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(中学校費) 栗野中学校の体育館外壁のクラックを改修し、吹付改修を行いました。  対象箇所 クラック改修 130㎡ 吹付改修 1,809㎡			一般財源	46
			市債	17,450

事業	学校支援員配置事業費	決算額	15,243	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(中学校費) 生徒の教育環境を充実させるため、各支援員を配置し、学級担任等と連携しながら支援活動を行いました。  配置人数 学校支援員 5名 学校図書館支援員 4名 学級復帰支援員 1名 小中一貫学校支援員 4名			一般財源	15,243

事業	遠隔授業・研修システム整備事業費	決算額	960	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(中学校費) 遠隔地との情報交換及び授業を拡充するため、中学校に整備してある遠隔授業・研修システムの追加整備を行いました。  実施校 気比中学校、松陵中学校、栗野中学校			一般財源	480
			県支出金	480

事業	小中一貫校整備事業費	決算額	31,874	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(中学校費) 老朽化する学校施設への対応や児童・生徒のより良い学習環境の向上等を目指し、角鹿中学校、敦賀北、赤崎及び咸新小学校を統合した小中一貫校を設置するため、実施設計を行いました。  実施設計委託料 30,812,400円 実施設計監理委託料 510,300円 確認申請等手数料 551,520円			一般財源	31,874

## 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	施設型給付事業費	決算額	217,952	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
子ども・子育て支援新制度に移行した「幼稚園」「認定こども園」に対して、施設型給付費を交付し、幼児教育の振興を図りました。			一般財源	89,230
対象幼稚園	敦賀教会幼稚園	54,674,584円	国庫支出金	62,310
対象認定こども園	早翠幼稚園	33,766,295円	県支出金	66,412
	第二早翠幼稚園	54,465,950円		
	さみどり保育園	26,190,810円		
	新和さみどり保育園	48,854,800円		

事業	一時預かり等事業費	決算額	1,079	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
仕事と子育ての両立を支援するため、幼稚園で在園児を主対象とし、通常の教育時間の前後や長期休業期間中など主に昼間において一時的に預かりました。			一般財源	361
実施幼稚園	敦賀教会幼稚園		国庫支出金	359
			県支出金	359

事業	私立幼稚園運営費等補助金	決算額	683	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
私立幼稚園等が産休等代替職員を任用するための経費に対して、補助金を交付し、幼児の処遇の確保を図りました。			一般財源	-
実施認定こども園	早翠幼稚園		県支出金	683

事業	公立大学法人運営費交付金	決算額	418,181	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
公立大学法人敦賀市立看護大学の運営に必要な費用を大学法人に交付しました。			一般財源	418,181

## 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	公立大学法人施設整備費補助金	決算額	55,523	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
公立大学法人敦賀市立看護大学が行う屋上防水改修工事に対して、補助を行いました。 事業費 55,523千円 (補助率10/10)			一般財源	13,923
			市債	41,600

事業	姉妹都市少年交歓研修費	決算額	1,373	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
姉妹都市である水戸市と、小学生の相互派遣による交歓研修を実施し、歴史的背景や文化を学ぶとともに、研修生同士の交流と親睦を深め、姉妹都市としての親善友好の絆を深めました。 派遣 (51回目) 平成30年8月3日 (金) ~5日 (日) 2泊3日 敦賀市 小学6年生16名、指導者 (サブリーダー含む) 8人 総数24名 受入 (53回目) 平成31年3月26日 (火) ~28日 (木) 2泊3日 水戸市 小学5年生16名、指導者 (サブリーダー含む) 7名 総数23名			一般財源	1,263
			諸収入	110

事業	放課後地域子ども教室推進事業費	決算額	812	
所属	公民館			
事業の成果報告			財源内訳	
小学生を対象に、安全で安心な活動場所を確保し、家庭・学校・地域が一体となって、児童に学習や様々な体験、交流活動の機会を提供するために、平日の放課後または週末、長期休業中に公民館において各種教室等を開催しました。 実績 延べ3,417人 302回			一般財源	318
			県支出金	472
			諸収入	22

事業	地域コミュニティモデル事業費	決算額	1,000	
所属	公民館			
事業の成果報告			財源内訳	
住民主導で、地域活性化、世代間交流、防災等の事業を通して、地域振興を図るため、コミュニティモデル事業に取り組む組織に対し、交付金を交付しました。 対象 粟野コミュニティ運営協議会 (粟野地区)			一般財源	1,000

## 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	公共施設ブロック塀等緊急対策事業費	決算額	1,458
所属	公民館		
事業の成果報告		財源内訳	
6月18日の大阪府北部地震によるブロック塀倒壊事故を受け、倒壊の危険性が高い既存ブロック塀を撤去し、新たにフェンスの設置を行いました。		一般財源	1,458
対象施設	南公民館		
所在地	本町2丁目1番20号		
工事概要	南公民館東側にあるブロック塀21mの撤去及びフェンスの新設		

事業	ブックスタート事業費	決算額	1,424
所属	図書館		
事業の成果報告		財源内訳	
親子（対象7ヶ月児）に、絵本を通してふれあうことの大切さを伝えるとともに、読み聞かせの方法をアドバイスし、ブックスタートバック（絵本2冊、コットンバッグ）を配布しました。		一般財源	1,424
実施回数	図書館 12回 子育て総合支援センター 12回 粟野子育て支援センター 12回 合計 36回		
参加人数	図書館 184人 子育て総合支援センター 114人 粟野子育て支援センター 131人 合計 429人		
参加率	81.7%（対象者数 525人）		

事業	文化芸術企画支援事業費補助金	決算額	4,628
所属	文化振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
舞台芸術文化の振興と向上のため、演劇や音楽、伝統芸能などの文化芸術事業を自主的に企画・実施する団体に補助金を交付し支援しました。		一般財源	4,628
事業内容			
・ウインドアンサンブル奏 スペシャルコンサート	921,000円		
・敦賀市民ミュージカル			
すべての山々を越えて～サウンド・オブ・ミュージックより～	2,000,000円		
・敦賀国際文化交流フェスティバル2018	407,000円		
・敦賀音楽祭カモメ2019	1,300,000円		

事業	つるが芭蕉紀行開催事業費	決算額	1,700
所属	文化振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
「奥の細道」つるが芭蕉紀行全国俳句大会の開催にあたり、主催団体である敦賀俳句作家協会に対し補助金を交付し支援しました。		一般財源	1,700
事業内容			
開催日	平成30年10月21日(日)		
開催場所	きらめきみなと館		
投句数	事前投句 632句(171名) 当日投句 154句(77名) こどもの部 932句(919名)		

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	文化財発掘調査費	決算額	3,503	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
開発に伴い、遺跡の試掘調査及び現地踏査を行いました。また、過去に遺跡から出土した遺物の整理・記録を進めるとともに金属製品の保存処理を行いました。 事業内容 試掘調査等 4件 保存処理 向出山1号墳出土金属製品 8点			一般財源	1,753
			国庫支出金	1,750

事業	柴田氏庭園保存修理事業費	決算額	63,545	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
国指定名勝「柴田氏庭園」を保存・活用するため、保全整備委員会を開催して助言及び指導を得ながら、整備を行いました。 事業内容 柴田氏庭園保全整備委員会の開催(2回) 104,922円 庭園内建造物の保存修復工事及び工事監理 60,394,250円 庭園植栽整備指導及び植栽整備工事 3,045,600円			一般財源	21,233
			国庫支出金	31,734
			県支出金	10,578

事業	史跡金ヶ崎城跡整備検討委員会関係経費	決算額	256	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
国指定史跡「金ヶ崎城跡」について、平成29年度に取りまとめた保存活用計画の内容をもとに、整備基本計画策定に向けた検討委員会を開催しました。 史跡金ヶ崎城跡保存整備委員会の開催 2回			一般財源	256

事業	名勝「けいの明神」保存活用検討委員会関係経費	決算額	136	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
国指定名勝「おくのほそ道の風景地 けいの明神(氣比神宮境内)」の保存活用計画策定に向けて、学識経験者及び住民の代表等からなる策定準備委員会を開催しました。 委員会名 名勝 おくのほそ道の風景地 けいの明神(氣比神宮境内) 保存活用計画策定準備委員会 開催回数 1回			一般財源	136

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	歴史遺産広報普及事業費	決算額	498	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
大谷吉継について理解を深め、市民や観光客に対して広報普及を図るためシンポジウムを開催しました。  事業内容 大谷吉継シンポジウム（講演会、パネルディスカッション） 日 時 平成30年12月8日（土） 講 師 加来耕三氏（歴史家・作家） 来場者数 158名			一般財源	498

事業	公共施設ブロック塀等緊急対策事業費	決算額	1,231	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
6月18日の大阪府北部地震によるブロック塀倒壊事故を受け、倒壊の危険性が高い既存ブロック塀を撤去しました。  対象施設 文化振興課分室 所在地 敦賀市結城町10番7号			一般財源	1,231

事業	青少年補導活動費	決算額	2,609	
所属	少年愛護センター			
事業の成果報告			財源内訳	
年間を通じ補導員による少年補導活動を行い、帰宅指導などの声かけを行いました。  補導巡視体制 2班程度／日 15時～21時の間で1回2時間 補導実施状況 年間282日、主に2人1組で年間598回の巡視（延1,206人出務） 声かけ人数 年間延969人			一般財源	2,325
			県支出金	284

事業	少年自然の家改修事業費	決算額	24,420	
所属	少年自然の家			
事業の成果報告			財源内訳	
福井しあわせ元気「国体・障スポ」の選手や関係者の宿泊施設としての利用に合わせ、老朽化した空調設備及びトイレの改修を行いました。  工事請負費 24,419,880円 工事概要 ・エアコン取替：管理棟宿泊室2台、研修室2台、廊下1台、宿泊棟宿泊室20台 ・トイレ便器の洋式化（温水洗浄便座）：管理棟4箇所、宿泊棟9箇所			一般財源	2,420
			諸収入	22,000

## 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	市民文化センター改修事業費	決算額	176,574	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民文化センターにおいて、経年劣化の著しい箇所の施設改修工事及び設備修繕を行いました。			一般財源	18,484
改修工事			市債	137,900
・舞台吊物装置改修工事			繰入金	20,190
・外壁改修等工事				
・直流電源・蓄電池・監視カメラ設備改修工事 外2件				
設備修繕				
・大ホール音響設備修繕				
・地下灯油タンク内部ライニング処理修繕				
・ハロン消火設備修繕 外7件				

事業	プラザ萬象改修事業費	決算額	51,469	
所属	プラザ萬象			
事業の成果報告			財源内訳	
プラザ萬象において、経年劣化により老朽化した施設及び機器を改修しました。また、国道8号歩道整備事業による拡幅に伴い、敷地内の工作物等の移転、撤去及び外構改修工事を行いました。さらに、9月4日の台風21号により被害のあった正面玄関の改修工事を行いました。			一般財源	10,549
老朽化による改修			繰入金	24,600
大ホール屋根等改修工事、大ホール音響調整卓取替修繕、			諸収入	16,320
大ホール客席及び舞台照明調光器基板取替修繕、舞台照明設備修繕、				
小ホール手動ウインチ取替修繕、高圧ケーブル取替修繕、エアコン取替 ほか				
国道8号歩道整備事業にかかる改修				
外構改修工事、道路案内標識移設、電気通信設備配線移設 ほか				
台風21号被害による改修				
正面玄関扉改修工事				

事業	調査研究費	決算額	817	
所属	博物館			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀まつりの山車の歴史・文化財的価値を明確にするため、総合調査を行いました。また、旧大和田銀行本店本館用にデザインされたスタンドグラス図面調査を行い、講演会を行いました。			一般財源	481
事業内容			諸収入	336
・山車総合調査業務委託（図面作成、写真撮影）				
・特別展等資料調査				
・講演会「大和田銀行スタンドグラスの謎」（5月20日（日）開催、参加者25名）				
・研究紀要33号発刊（300部）				

事業	歴史遺産魅力創出事業費	決算額	3,991	
所属	博物館			
事業の成果報告			財源内訳	
県が実施する幕末明治福井150年博連動企画として特別展「水戸天狗党敦賀に散る」を実施し、幕末明治期に関連する解説パネルの充実や、関連行事を行いました。			一般財源	2,347
事業内容			県支出金	1,435
・天狗党及び幕末明治関係展示用解説パネル等作成 871,128円			諸収入	209
・特別展「水戸天狗党敦賀に散る」開催 3,119,388円				
会期 9月22日（土）～10月21日（日）				
会期中入館者 1,715名				
関連行事				
記念講演「天狗党と徳川慶喜」				
開催日 9月23日（日）参加者135名				
記念講演「「水戸烈士」の呼称と松原神社例祭」				
開催日 10月13日（土）参加者86名				

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	みなとつるが山車会館改修事業費	決算額	27,517	
所属	みなとつるが山車会館			
事業の成果報告			財源内訳	
竣工から21年が経過し、経年劣化の著しい外壁タイル損傷部位について、平成29年度に実施した外壁赤外線調査結果等を基に、落下防止の補修工事を行いました。 また、破損し落下の危険があった別館玄関の庇を撤去しました。			一般財源	11,917
工事請負費 27,517,320円			繰入金	15,600
(内訳)				
維持補修工事費				
・別館玄関庇改修工事 216,000円				
維持補修工事費(500千円以上)				
・外壁改修工事 26,221,320円				
・館名文字設置工事 1,080,000円				

事業	総合型地域スポーツ活動推進事業費	決算額	1,308	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民のスポーツへの参加を促進するため、各種スポーツ教室の開催、ニュースポーツの普及等を行いました。また、生涯スポーツの推進を図るため、多世代の多様な参加者が交流できる「総合型地域スポーツクラブ」の育成及び活動を支援しました。			一般財源	1,308
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般・中高年向けの各種スポーツ教室の開催(計5種目、18教室)</li> <li>・テニス、エクササイズ、アクアエクササイズ、スキー、スポーツリーダーセミナー</li> <li>・ニュースポーツの普及のための各種教室・交流事業の開催</li> <li>・スティックリング、ショートテニス、ニュースポーツ体験王国</li> <li>・総合型地域スポーツクラブの育成(2団体): 軟式野球連盟、テニス協会</li> <li>・総合型地域スポーツクラブ運営補助(1団体): 敦賀北スポーツクラブ</li> <li>・スポーツ情報の提供</li> <li>行政チャンネル、広報つるが等で、各教室・クラブに関する情報の提供</li> </ul>				

事業	国民体育大会選手等育成事業費補助金	決算額	656	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
第73回国民体育大会の競技会会期までの間、各競技協会主管で実施する選手強化事業、指導者育成事業に対し、支援を行いました。強化事業を実施することにより、国民体育大会及び競技種目への意識や関心を高めました。			一般財源	656
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助事業者: 敦賀市国民体育大会選手強化対策実行委員会</li> <li>・支援対象: 第73回国民体育大会出場可能年齢者、指導者 回数456回、指導者延べ882人、選手延べ2,826人</li> <li>・対象競技: 10競技 (陸上競技、水泳、ソフトテニス、卓球、剣道、サッカー、テニス、空手道、ボウリング、ゴルフ)</li> </ul>				

事業	スポーツレベルアップ事業費	決算額	6,439													
所属	スポーツ振興課															
事業の成果報告			財源内訳													
スポーツレベルを高めるため、ジュニア層の育成強化の補助を行うとともに、著名な講師を招聘し、指導者や選手のためにセミナーを開催しました。 また、全国大会等に出場する選手、指導者の激励等を行うとともに、優秀な成績を取った団体に対し、強化費等経費の補助を行いました。			一般財源	6,439												
<table border="0"> <tr> <td>全国大会出場選手激励事業</td> <td>個人124名、団体40団体</td> </tr> <tr> <td>優秀選手市長表彰事業</td> <td>個人17名、団体2団体</td> </tr> <tr> <td>優秀指導者招聘事業</td> <td>平成31年1月25日～27日</td> </tr> <tr> <td>・スポーツリーダーセミナー</td> <td>延べ参加者 34名</td> </tr> <tr> <td>・コンディショニングセミナー</td> <td>延べ参加者 249名</td> </tr> <tr> <td>強化指定種目補助事業</td> <td>7団体</td> </tr> </table>			全国大会出場選手激励事業	個人124名、団体40団体	優秀選手市長表彰事業	個人17名、団体2団体	優秀指導者招聘事業	平成31年1月25日～27日	・スポーツリーダーセミナー	延べ参加者 34名	・コンディショニングセミナー	延べ参加者 249名	強化指定種目補助事業	7団体		
全国大会出場選手激励事業	個人124名、団体40団体															
優秀選手市長表彰事業	個人17名、団体2団体															
優秀指導者招聘事業	平成31年1月25日～27日															
・スポーツリーダーセミナー	延べ参加者 34名															
・コンディショニングセミナー	延べ参加者 249名															
強化指定種目補助事業	7団体															

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	国民体育大会関係経費	決算額	587,929	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
福井しあわせ元気「国体・障スポ」の開催に向け、県、県内各市町及び競技団体と連携を深め準備を進めるとともに、「福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会敦賀市実行委員会」に対し大会運営を始めとした各事業への支援を行いました。		一般財源	271,286	
<ul style="list-style-type: none"> <li>国体開催日程</li> <li>・水泳(競泳) 9月15日～9月17日 総合運動公園プール</li> <li>・卓球 9月29日～10月3日 総合運動公園体育館</li> <li>・ソフトボール 9月30日～10月2日 きらめきスタジアム</li> <li>・弓道 9月30日～10月3日 総合運動公園弓道場</li> <li>総合運動公園陸上競技場内特設遠的弓道場</li> <li>・軟式野球 10月5日～10月8日 総合運動公園野球場</li> <li>・空手道 10月6日～10月8日 総合運動公園体育館</li> <li>障スポ開催日程</li> <li>・水泳 10月13日～10月15日 総合運動公園プール</li> <li>・フットベースボール 10月13日～10月15日 きらめきスタジアム</li> </ul>		県支出金	316,300	
		寄附金	343	

事業	全国高等学校野球選手権大会出場激励費	決算額	3,000	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
敦賀気比高等学校が、第100回全国高等学校野球選手権記念大会への出場権を獲得したため、大会出場に伴う激励を行いました。		一般財源	3,000	
大会期日：平成30年8月5日から17日間 開催地：阪神甲子園球場（兵庫県西宮市） 激励費：3,000千円 ※3年ぶり 8度目の出場（春夏通算15度目）				

事業	野球場駐車場整備事業費	決算額	10,574	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
松原児童クラブ建設に伴い従来の市営野球場駐車場が減少するため、その代替地として市営野球場に隣接する国有地（旧松原森林事務所跡地）を取得し、市営野球場駐車場として有効かつ効果的な利用を行いました。		一般財源	10,574	
<該当国有地> 敦賀市松島130号1番109 355.27㎡ （旧松原森林事務所跡地）				

事業	運動公園体育館改修事業費	決算額	46,590	
所属	総合運動公園			
事業の成果報告		財源内訳		
(決算額のうち繰越明許23,220千円) 総合運動公園体育館の機械設備（空調関係）及び防排煙設備について、経年劣化による不良箇所の修繕を行いました。また、体育館正面玄関入口扉のアルミサッシ及びフロアヒンジの修繕、メイン体育館のブラインドの一部が老朽化により破損したため、破損箇所の取替修繕を行いました。		一般財源	30,290	
○主な経費 需用費 施設修繕料(500千円以上) 23,370千円		繰入金	16,300	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館機械設備修繕 : 20,067千円</li> <li>・体育館防排煙設備修繕 : 810千円</li> <li>・体育館正面玄関アルミサッシ・フロアヒンジ修繕 : 1,134千円</li> <li>・体育館電動ブラインド取替修繕 : 1,100千円</li> </ul> 等				

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	運動公園陸上競技場改修事業費	決算額	9,850	
所属	総合運動公園			
事業の成果報告		財源内訳		
陸上競技場の新規公認取得に向けた改修工事のための設計委託業務を行いました。また、スリットビデオシステムについて、公認取得の際及び大会運営に必要な不可欠なため更新を行いました。		一般財源	4,607	
		国庫支出金	2,700	
		諸収入	2,543	
○経費内訳				
委託料 建設関係委託料 5,562千円 陸上競技場改修工事設計委託業務				
備品購入費 高額備品費 4,288千円 陸上競技場スリットビデオシステム				

事業	福井しあわせ元気国体競技施設整備事業費	決算額	34,379	
所属	総合運動公園			
事業の成果報告		財源内訳		
福井しあわせ元気「国体・障スポ」の開催に向けて、各競技会場となる施設の改修工事及び修繕等の施設整備を行いました。		一般財源	5,479	
		繰入金	28,900	
○経費内訳				
需用費 施設修繕料(500千円以上) 10,671千円				
・プール機械設備修繕 8,251千円				
・ゲートボール場トップライト修繕 1,772千円				
・体育館及び野球場前トイレベビシート設置修繕 648千円				
委託料 その他施設保守管理委託料 1,361千円 野球場内野整備業務委託				
工事請負費 維持補修工事費(500千円以上) 22,347千円 総合運動公園駐車場等舗装補修工事				

## 01 一般会計

## 33 災害復旧費

(千円)

事業	農業用施設災害復旧事業費	決算額	2,236	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年7月5日から7日にかけての大雨により被災した農業用施設の災害復旧工事を行いました。 被災箇所 川北地係外10の農業用水路土砂流入など 14箇所			一般財源	2,236

事業	林業施設災害復旧事業費	決算額	2,063	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年7月5日から7日にかけての大雨により被災した林業施設の災害復旧工事を行いました。 被災箇所 林道井の口線外7路線 土砂流入など			一般財源	2,063

事業	道路災害復旧事業費	決算額	8,708	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年7月5日から7月7日にかけての大雨並びに平成30年9月4日に台風21号によって被害のあった道路の災害復旧工事を行いました。 復旧箇所 市道奥麻生1号線（奥麻生地係）護岸崩壊等 市道杉箸池河内線（杉箸地係）倒木撤去等			一般財源	8,708

事業	消雪施設災害復旧事業費	決算額	1,102	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年9月4日の台風21号により被災した消雪施設の災害復旧工事を行いました。 復旧箇所 川崎・結城消雪施設（結城町地係）除塵機復旧工1式			一般財源	1,102

# 01 一般会計

## 33 災害復旧費

(千円)

事業	河川災害復旧事業費	決算額	2,159	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年7月5日から7日にかけての大雨により被災した河川の災害復旧工事を行いました。 復旧箇所 準用河川刀根川(刀根地係)護岸補修工1式			一般財源	2,159

事業	公園災害復旧事業費	決算額	3,458	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年9月4日の台風21号により被災した都市公園の倒木撤去等を行いました。 被災箇所 金ヶ崎公園外11公園 主な対応内容 倒木撤去 計27本 枝折れ等支障物処理 3公園 金ヶ崎公園(天筒山)遊歩道木柵補修 L=13.5m			一般財源	3,458

事業	保育園災害復旧事業費	決算額	480	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年9月4日の台風21号により被災した保育園の修繕を行いました。 被害箇所 気比保育園 北側フェンス 東浦保育園 園庭入口門扉			一般財源	480

事業	小学校災害復旧事業費	決算額	3,114	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年9月4日の台風21号により被災した小学校の窓ガラス、屋根、フェンス及び門扉の修繕並びに倒木の撤去を行いました。 復旧箇所 窓ガラス (敦賀南、敦賀北、松原) 屋根 (敦賀西、敦賀北、粟野) フェンス (敦賀北) 門扉 (敦賀南、中央) 倒木 (敦賀南、敦賀北、咸新)			一般財源	3,114

# 01 一般会計

## 33 災害復旧費

(千円)

事業	中学校災害復旧事業費	決算額	398	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年9月4日の台風21号により被災した中学校の窓ガラス及び屋根の修繕並びに倒木の撤去を行いました。			一般財源	398
復旧箇所	窓ガラス (角鹿) 屋根 (気比) 倒木 (気比)			

事業	公民館災害復旧事業費	決算額	991	
所属	公民館			
事業の成果報告			財源内訳	
9月4日の台風21号により被災した公民館の被害箇所を修繕しました。			一般財源	583
復旧箇所	東郷公民館 公民館東面外壁 粟野公民館 体育館屋根 屋根	諸収入	408	

事業	プール災害復旧事業費	決算額	648	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年9月4日の台風21号により被災した愛発プールを修繕しました。			一般財源	397
復旧箇所	愛発プール管理棟屋根	諸収入	251	

事業	東浦体育館災害復旧事業費	決算額	1,448	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年8月24日に接近した台風20号の暴風により被災した東浦体育館の施設補修工事等を行いました。			一般財源	909
復旧箇所	体育館屋根 (棟部) 窓ガラス (2階キャットウォーク) 玄関ポーチ天井	諸収入	539	

# 01 一般会計

## 33 災害復旧費

(千円)

事業	きらめきスタジアム災害復旧事業費	決算額	1,563	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年9月4日の台風21号により被災したきらめきスタジアムの施設補修工事等を行いました。			一般財源	1,563
復旧箇所	スタジアム外周フェンス 植栽			

# 10 港湾施設事業特別会計

## 05 災害復旧費

(千円)

事業	上屋災害復旧事業費	決算額	702	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年9月4日に接近した台風21号により、敦賀港CFS入口にあるドックレベラー上の蛍光灯20基のうち破損した11基を取替修繕しました。			一般財源	702

## 25 国民健康保険（事業勘定の部）特別会計

### 03 総務費

(千円)

事業	電算システム改造事業費	決算額	821	
所属	国保年金課			
事業の成果報告		財源内訳		
平成30年度の国民健康保険制度の改正に伴う国庫負担金等の申請業務の変更等に対応するため、国民健康保険事業報告システム等の改修を実施しました。		一般財源	-	
		県支出金	486	
		繰入金	335	

## 25 国民健康保険（事業勘定の部）特別会計

### 24 保健事業費

(千円)

事業	特定健康診査等事業費	決算額	32,718	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>高齢者の医療を確保する法律に基づき、40歳以上の敦賀市国民健康保険加入者を対象に特定健康診査を実施し、その健康診査結果から必要に応じて生活習慣の改善を促す特定保健指導を実施しました。</p> <p>また、健康意識の向上及び特定健診の受診率向上を図ることを目的に、特定健康診査未受診者に対して受診勧奨を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定健診 <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者数 10,052人</li> <li>受診者数 2,659人（集団 1,351人・個別 1,308人）</li> <li>受診率 26.5%</li> </ul> </li> <li>・ 特定保健指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者数 336人（動機付け支援 269人・積極的支援 67人）</li> <li>利用者数 110人（動機付け支援 92人・積極的支援 18人）</li> </ul> </li> <li>・ 国保ヘルスアップ事業（未受診者対策） <ul style="list-style-type: none"> <li>受診勧奨 7,873件</li> </ul> </li> </ul>			一般財源	17,308
			県支出金	15,410

事業	人間ドック検診費	決算額	7,749	
所属	国保年金課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>国民健康保険被保険者を対象に人間ドック検診を実施し、疾病の早期発見と早期治療による医療費の適正化と健康保持に努め、健康に対する意識の醸成・高揚を図りました。</p> <p>検診機関 市立敦賀病院及び福井県済生会病院</p> <p>実施期間 平成30年6月から平成31年2月まで</p> <p>対象者 30歳から74歳までの敦賀市国民健康保険被保険者</p> <p>種類 1日ドック、2日ドック、脳ドック</p> <p>助成金額 人間ドック検診費用の約6割（個人負担約4割）</p> <p>ただし、新規割として、過去5年間敦賀市の人間ドックを受診していない被保険者は約8割（個人負担約2割）</p>			一般財源	7,749

## 50 介護保険特別会計

### 09 地域支援事業費

(千円)

事業	地域ケア会議推進事業費	決算額	344	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>地域包括支援センター等において、多職種協働による個別事例の検討等の「地域ケア会議」を開催し、介護支援専門員のアセスメント能力の向上及び自立支援型ケアマネジメントの支援を行いました。また、支援内容を通じ、地域課題の把握や地域支援ネットワークを構築しました。</p> <p>地域ケア個別会議 6回                  地域ケア会議検討会 1回                  地域ケア会議事前研修会 1回                  地域ケア会議介護支援専門員対象研修会 1回</p>			一般財源	74
			国庫支出金	136
			県支出金	68
			繰入金	66

事業	家族介護継続支援事業費	決算額	23,454	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>常時おむつを必要とする在宅の高齢者に対して、快適な生活を支援するとともに、家族の介護負担の軽減を図るため、介護用品支給券を支給しました。</p> <p>支給対象者 要介護1～5の在宅高齢者で、おむつが必要な方                  支給金額 非課税世帯者3,000円/月、課税世帯者1,500円/月                  支給実人数 1,183人                  (非課税世帯 484人 課税世帯 699人)</p>			一般財源	5,003
			国庫支出金	9,291
			県支出金	4,645
			繰入金	4,515

事業	認知症地域支援・ケア向上事業費	決算額	534	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>認知症に関する医療、介護等の支援機関の連携体制の構築や、認知症の方やその家族を支援する相談業務等を行う「認知症地域支援推進員」を地域包括支援センター「長寿」に配置し、医療と介護の連携強化や地域における支援体制の整備を行いました。                  また、認知症の方及びその家族への支援として「敦賀つながりカフェ（認知症カフェ）」を開催しました。</p> <p>認知症支援推進協議会 3回                  敦賀つながりカフェ（認知症カフェ） 10回                  認知症ほっとけんまちハンドブックの全戸配布 2回</p>			一般財源	114
			国庫支出金	211
			県支出金	106
			繰入金	103

## 60 産業団地整備事業特別会計

### 03 産業団地整備事業費

(千円)

事業	企業誘致費	決算額	2,022	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
事業を進めている第2産業団地への早期の企業誘致を図るため、企業訪問等を実施しました。 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 829千円</li> <li>・需用費 494千円</li> <li>・役務費 9千円</li> <li>・委託料 300千円</li> <li>・使用料及び賃借料 66千円</li> <li>・負担金補助及び交付金 324千円</li> </ul>			一般財源 繰入金	- 2,022

事業	第2産業団地整備事業費	決算額	655,626	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許85,176千円) 敦賀市田結地係に第2産業団地を整備するにあたり、各種造成工事等を実施しました。 内容 産業団地造成に係る工事 上水道管布設工事			一般財源 県支出金 市債 繰入金	30,076 393,700 231,000 850



平成30年度

# 定額資金基金運用状況

調 書

## 敦賀市土地開発基金

(単位 円)

前年度末現在高		本年度中運用状況			本年度末現在高
		増加高		減少高	
		金額	運用益金 又は利子		
現金又は預金	897,462,729	137,369,912	1,148,424	127,614,333	908,366,732
基金財産	904,436,984	127,614,333		145,302,490	886,748,827
計	1,801,899,713	264,984,245	1,148,424	272,916,823	1,795,115,559

## 敦賀市高額療養費貸付基金

(単位 円)

前年度末現在高		本年度中運用状況					本年度末 現在高	備考
		増加高			減少高			
		貸付件数 又は金額	貸付金 返還件数 又は金額	増加繰入 額及び 運用利子	不納欠損 補てん額	貸付件数 又は金額		
現金 又は 預金	5,103,938	(6件) 883,000			(6件) 883,000	5,103,938		
貸 付	件 数	6件			6件			
	金 額	883,000			883,000			
計	5,103,938	883,000	883,000		1,766,000	5,103,938		

# 敦賀市奨学育英資金貸付基金

(単位 円)

前年度末 現在高		本年度中運用状況						本年度末 現在高	備考
		増加高			減少高				
		貸付件数 又は金額	貸付金 返還件数 又は金額	増加繰入 額及び 運用利子	不納 欠損 補て ん額	貸付件数 又は金額	不納 欠損 件数 又は 金額		
現金 又は 預金	59,752,220		(106件) 19,566,700	5,184		(16件) 10,560,000		68,764,104	
貸 付 金 額	件 数 124件		5件 (16件)			7件 (106件)		122件	(本年度) 新規5件 継続11件
	182,890,400	10,560,000				19,566,700		173,883,700	(本年度) 新規 4,200千円 継続 6,360千円
計	242,642,620	10,560,000	19,566,700	5,184		30,126,700		242,647,804	

( ) 書については当該年度中の貸付(返還)者の実件数である。